ISBN978-4-87234-322-9

C0081 ¥1456E

定価 本体1,456円+税





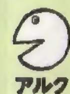


アルクの日本語テキスト

絵でわかる ぎおんご・ぎたいご

A Practical Guide To Mimetic Expressions Through Pictures

日本語の表現力が身につくハンドブック



アルク

アルクの日本語テキスト●ALC Press Japanese Textbook Series

日本語の表現力が身につくハンドブック

絵でわかる ぎおんご ぎたいご

阿久津 智

Akutsu Satoru

A Text for Enriching Your Power of Expressing in Japanese

A Practical Guide To Mimetic Expressions Through Pictures







アルクの日本語テキスト●ALC Press Japanese Textbook Series

日本語の表現力が身につくハンドブック



ぎおんご ぎたいご

阿久津 智
Akutsu Satoru

A Text for Enriching Your Power of Expressing in Japanese

A Practical Guide To Mimetic Expressions Through Pictures

アルク
www.alc.co.jp

はじめに

「雨がざあざあ降る」の「ざあざあ」や、「犬がワンワンほえる」の「ワンワン」のように、音や声を直接表すことばを、「擬音語」（または「擬声語」）といいます。

また、「星がきらきら光る」の「きらきら」や、「ふらふら歩く」の「ふらふら」のように、ものや人のようすを直接表すことばを、「擬態語」といいます。

日本語には、このような擬音語・擬態語がたくさんあります。この本は、擬音語・擬態語の意味や使い方を学びたい人のために、書きました。

1つの課では、意味や用法のにているものを、4～5個とりあげました。この本の中でとりあげたものは、みなよく使うことばです。好きな課から勉強して、例文といっしょに覚えてください。

擬音語・擬態語は、この本であつかったもの以外にも、たくさんあります。そこで、擬音語・擬態語をたくさん覚えるためのヒントになるようなことを、「ワンポイントレッスン」や「まとめ」、「ミニ知識」でとりあげました。参考にしてください。

最後に、総合練習問題があります。少しむずかしいものもあるかもしれませんが、学んだことの確認や、試験の準備などのため利用してください。

この本は、月刊雑誌『日本語ジャーナル』1990年4月号～1992年3月号に連載したものをもとに、手直ししたり、書きたしたりして、できたものです。お世話になった多くの方に、感謝いたします。

1994年4月

阿久津　智

Preface

Words in Japanese which directly express sounds or voices, such as the *zaazaa* in *ame ga zaazaa furu* or the *wanwan* in *inu ga wanwan hoeru*, are known as *giongo* or *giseigo* (words mimicking sounds or voices). Words which directly express states or actions of people and things, such express states or actions of people and things, such as the *kirakira* in *hoshi ga kirakira hikaru* or the *furafura* in *furafura aruku*, are known as *gitaigo* (words mimicking states). Because Japanese is filled with these mimetic expressions, I decided to write this book to help people who wish to learn their meanings and usages. In each section I have put together 4-5 expressions which are similar in meaning and usage, and all the expressions in this book are ones that are frequently used in daily conversation.

Start with the sections in which you are interested, and memorize the expressions along with their example sentences.

There are many other mimetic expressions which are not covered by this book, so I have included pointers in the One-point Lessons, Roundup, and Mini Info Corner to assist you as a reference tool when studying additional expressions. At the end of the book is a collection of review exercises. Some of them may be a bit difficult, but they will allow you to check your mastery of the expressions and to prepare for exams.

This book is a re-edited and expanded version of a series of articles featured in *The Nihongo Journal* from April 1990 to March 1992.

I wish to thank the many people whose kind assistance made this book possible.

April 1994

Akutsu Satoru

目次

Contents

目次
Contents

II 人の動作やようすを表す

Expressing People's Actions and Conditions

III もののようすを表す

Expressing the State or Condition of Things

目次

Contents

用語の説明 Explanation of Terms

■名詞 Nouns

■副詞 Adverbs; +V, −*to*+V

そのまま、または「〜と」の形で、動詞を修飾する。

Used as is or in the form −*to* to modify verbs.

■〜に −*ni*+V

そのままではなく、「〜に」の形で、動詞を修飾する。

Always used in the form −*ni* to modify verbs.

■〜だ −*da*, −*desu*, −*ni*+V, −*de*+S

「〜だ」や「〜です」の形で、述語になる。また、「〜に」や「〜で」の形で、動詞などを修飾する。

Used in the forms −*da* and −*desu* as a predicate. Also used in the forms −*ni* and −*de* to modify verbs and other parts of speech.

■〜な −*na*+N

「〜な」の形で、名詞を修飾する。

Used in the form −*na* to modify nouns.

■〜の −*no*+N

「〜の」の形で、名詞を修飾する。

Used in the form −*no* to modify nouns.

■〜する −*suru*, −*to-suru*

「〜する」、または「〜とする」の形で、動詞として使う。

Used in the forms −*suru* and −*to-suru* as a verb.

★「ミニ知識」(pp.117〜123) の中の用語
Terms Used in Mini Info Corner (pp. 117〜123)

●**イ形容詞**　「〜い」の形で名詞を修飾する形容詞。
-*I* adjectives : Adjectives in the -*i* form that modify nouns.
例：いい、大きい、おもしろい、高い、楽しい

●**ナ形容詞**　「〜な」の形で名詞を修飾する形容詞。
-*Na* adjectives : Adjectives in the -*na* form that modify nouns.
例：きれい(な)、元気(な)、親切(な)、好き(な)、便利(な)

●**五段動詞**　辞書形「-u」、ナイ形「-aない」、マス形「-iます」、バ形「-eば」のように活用する動詞。
-*U* verbs : Verbs whose dictionary form is -*u*, -*nai* form is -*anai*, -*masu* form is -*imasu*, and -*ba* form is -*eba*.
例：買う、帰る、書く、飲む、話す、持つ、遊ぶ

●**一段動詞**　辞書形「ーる」、ナイ形「ーない」、マス形「ーます」、バ形「ーれば」のように活用する動詞。
-*Ru* verbs : Verbs whose dictionary form is -*ru*, -*nai* form is -*nai*, -*masu* form is -*masu*, and -*ba* form is -*reba*.
例：開ける、起きる、考える、食べる、見る

●**自動詞**　目的語をとらない動詞。
Intransitive verbs : Verbs which do not take a direct object.
例：開く、遊ぶ、起きる、帰る、住む、出る、止まる

●**他動詞**　助詞「〜を」で、目的語をとる動詞。
Transitive verbs : Verbs that take a direct object, using the particle *o*.
例：開ける、買う、書く、出す、食べる、止める、見る

第1章

人の気持ちやようすを表す

Expressing People's Feelings and Conditions

1 いやな気持ち、いい気持ち

Bad Feelings, Good Feelings



「〜する」の形で、自分の気持ちを表すことが多い。

The following words are often used with the *—suru* form to express one's own feelings.

●いらいら 副詞、〜する

ものごとが進まなくて、気持ちがおちつかないようす。

A feeling of irritation caused by an action or event that remains incomplete.

- 注文した料理が来ないので、いらいらした。
- 彼の話はいつも長いので、いらいらする。





●むかむか 副詞、〜する

はきけや怒りで気分が悪いようす。

Feeling bad due to nausea or anger.

- 食べすぎ、飲みすぎで、胸がむかむかする。
- 社長の話を聞いていると、腹が立って、むかむかしてくる。



●うんざり 〜だ、〜する

もうこれ以上はいやだと思うようす。

Fed up, disgusted.

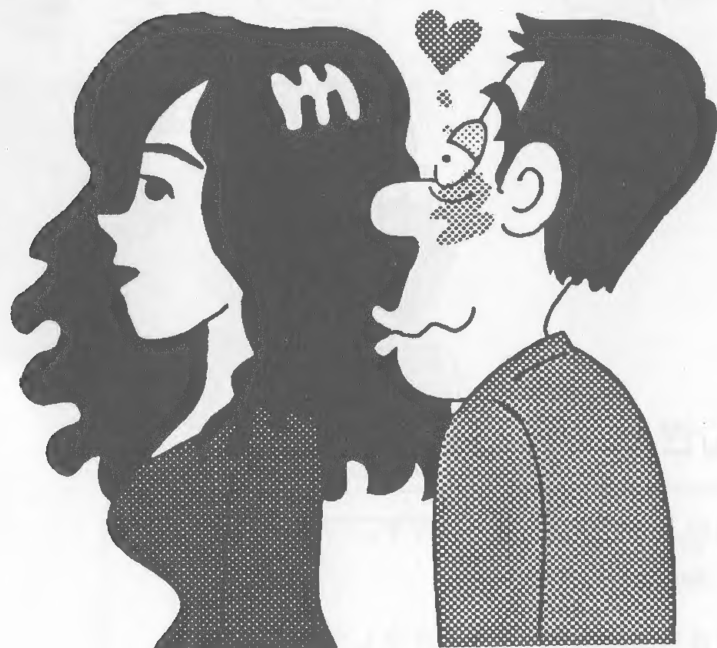
- 部長の長い話にはみんなうんざりしている。
- 毎日同じ料理ではうんざりしてしまう。

●うっとり　副詞、〜する

美しいものを見たり、聞いたりして、酔ったようないい気分になるようす。

A drunken-like pleasant feeling caused by seeing or hearing something beautiful.

- 彼女の美しい横顔をうっとり見ていた。
- 美しい音楽を聞き、うっとりする。



練習問題　Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①バスが遅れているので、みんな（a いらいら　b うっとり）している。

②「今日もまた同じメニューだ。（a いらいら　b うんざり）するよ」

③渡辺さんはわがままばかり言うので、腹が立って（a うんざり　b むかむか）する。

④あまりハンサムなので、（a うっとり　b むかむか）してしまった。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①悪いものを食べたらしく、胸が（　　）する。

②高橋さんの話はいつも同じなので、もう（　　）だ。

③美しい声を（　　）聞いている。

④電車がなかなか来ないので、（　　）した。

［a いらいら　b うっとり　c うんざり　d むかむか］

●答えはP.16にあります。

2 興奮

Excitement



「～する」の形で、自分の気持ちを表すことが多い。

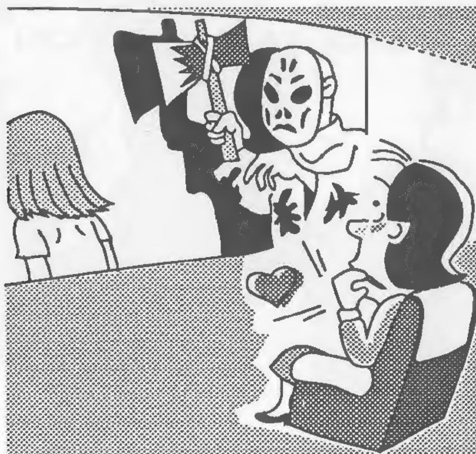
The following words are often used with the *–suru* form to express one's own feelings.

●どきどき 副詞、～する

運動や緊張のために、心臓の動きがはやくなるようす。

An increased heartbeat resulting from exercise or nervousness.

- どきどきしながら、ホラー映画を見た。
- みんなの前で話をしたとき、とてもどきどきした。



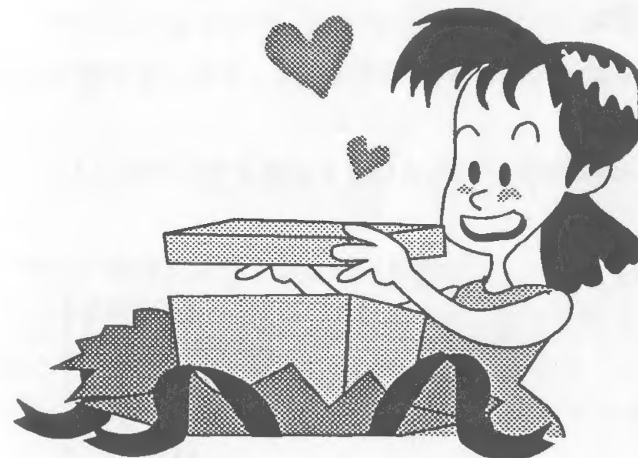
P.15の答え●1．①a ②b ③b ④a　2．①d ②c ③b ④a

●わくわく 副詞、～する

楽しい期待で心がおちつかないようす。

Excited because of some pleasant expectation.

- わくわくしながらプレゼントの箱を開けた。
- あしたから旅行なので、胸がわくわくする。

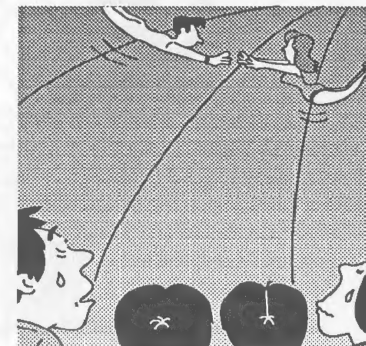


●はらはら 副詞、～する

ほかの人やもののようすが危なく見えて、とても心配に思うようす。

Nervous due to seeing others in some dangerous situation.

- 観客ははらはらしながらサーカスの芸を見ていた。
- 道路で遊んでいる子どもを見ると、はらはらする。



●ぞくぞく　副詞、～する

おそろしさや寒さでからだがふるえるように感じるようす。また、からだがふるえるくらい感動や興奮しているときにも使う。

Body shaking due to fear or cold. Also used to express being so moved or excited that one's body trembles.

- ●へびがきらいで、へびを見るとぞくぞくする。
- ●冷たい風が吹くとぞくぞくする。



練習問題　Exercises

1．aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①山田さんの運転は、スピードを出すので、(a はらはら　b わくわく) する。

②かぜをひいて、熱があるので、(a ぞくぞく　b どきどき) する。

③パーティーがあるので、みんな (a ぞくぞく　b わくわく) している。

④自分の番が来たとき、とても (a どきどき　b はらはら) した。

2．(　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①かわいいあの子に会うと、いつも胸が (　　) する。

②老人が自転車に乗っているのを見ると、危なくて (　　) する。

③高いビルの上から下を見ると、おそろしくて (　　) する。

④好きな歌手が出るので、(　　) しながらテレビを見た。

[a ぞくぞく　b どきどき　c はらはら　d わくわく]

●答えはP.20にあります。

3 終わったあとの気持ち、おどろき

Feeling at the End of Something, Surprise



「〜した」の形で、自分の気持ちを表すことが多い。

The following words are often used with the *—shita* form to express one's own feelings.

●ほっと 副詞、〜する

心配がなくなり、安心するようす。

A feeling of relief after a worry has gone away.

- 茶わんを落としたが、割れなかったので、ほっとした。
- 手術が成功したと聞いて、ほっとした。



P.19の答え●1. ①a ②a ③b ④a　2. ①b ②c ③a ④d

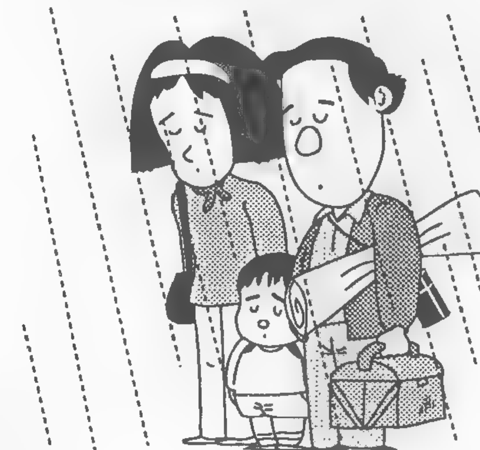
●すっきり 副詞、〜する

困ったことやめんどうなこと、よぶんなものなどがなくなり、気分がいいようす。

An elevated mood following the end of a problem or nuisance.

- トイレに行って、すっきりした。
- 仕事がぜんぶ終わって、すっきりした。





●がっかり 副詞、〜する

期待していたことがだめになり、元気がなくなるようす。

A feeling of dispiritedness due to a hope that was unfulfilled.

- 雨でハイキングが中止になったので、がっかりした。
- 山田さんは大学の試験に落ちて、がっかりしている。

●はっと 副詞、～する

意外なことにおどろくようす。また、急に気がつくようす。

Surprise caused by an unexpected happening. Also, sudden awareness of something.

- ●横から車が急に出てきたので、はっとした。
- ●駅に着いて、さいふを忘れてきたことに、はっと気がついた。



●ぎょっと 副詞、～する

急なことにおどろき、おそろしさや不安を感じるようす。

Fear or uneasiness felt when something sudden occurs.

- ●歩いていたら、へびが出てきたので、ぎょっとした。
- ●かべに血がついていたので、ぎょっとした。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①暗い夜道で、急に声をかけられて、(a すっきり　b ぎょっと) した。
②みんな無事だと聞いて、(a ぎょっと　b ほっと) した。
③スキー場に着いたら雪がなかったので、(a がっかり　b はっと) した。
④教室でいねむりをしているとき、名前を呼ばれて、(a がっかり　b はっと) した。
⑤前髪を切ったら、(a すっきり　b ほっと) した。

2. (　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①バスの中に忘れたかばんが見つかって、(　　) した。
②「そんなに (　　) するなよ。チャンスはまたあるさ」
③ (　　) 気がつくと、もう1時だった。
④家の中がぜんぶかたづいて、(　　) した。
⑤箱を開けたら、中に変なものが入っていたので、(　　) した。

[a がっかり　b ぎょっと　c すっきり　d はっと　e ほっと]

●答えはP.24にあります。

4 期待や不安があるようす

Having Expectations or Uneasiness

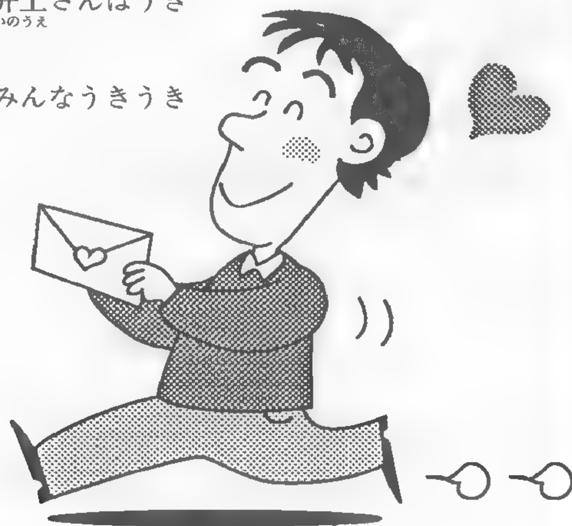


「〜している」の形で、ほかの人のようすを表すことが多い。
The following words are often used with the −*shite-iru* form to describe others.

●うきうき 副詞、〜する

うれしくて、気持ちがはずむようす。
Happy and in a bouncy mood.

- 恋人から手紙をもらって、井上さんはうきうきしている。
- あしたから夏休みなので、みんなうきうきしている。

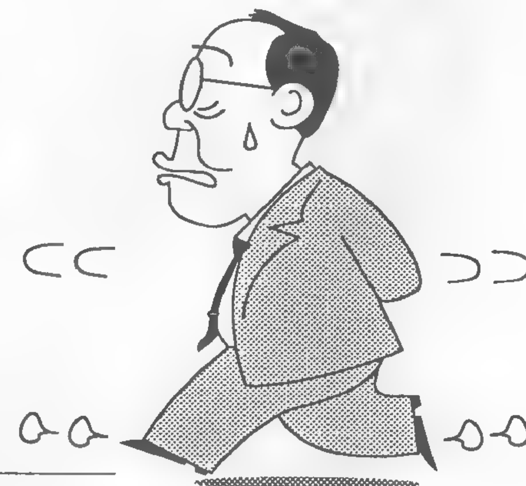


●いそいそ 副詞、〜する

これからすることが楽しみで、動作が軽やかなようす。
Looking forward to something and moving spritely.

- 姉はきれいな服を着て、いそいそと出かけた。
- 妹はパーティーに行くので、いそいそとしたくをしている。





●そわそわ 副詞、〜する

気になることがあって、おちつかないようす。
Restlessness resulting from anxiety or excitement about something.

- 大事な客が来るので、部長はそわそわしている。
- テストの成績発表の日、みんなそわそわしていて、おちつかない。

●おどおど 副詞、～する

不安だったり、自信がなかったりして、おびえるようす。
Dread due to uneasiness or lack of self-confidence.

- ●若い男は警官の前でおどおどしていた。
- ●その男はおどおどして、あたりを見まわした。



●びくびく 副詞、～する

のぞましくないことが起こることが心配で、おちつかないようす。
Discomposure due to worrying that something undesirable will happen.

- ●びくびくしながら、犬の前を通った。
- ●つかまるのではないかと、犯人は毎日びくびくしていた。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①母親は子どもの試験の結果が気になって、(a いそいそ　b そわそわ) していた。

②陽子さんはおしゃれをして、(a いそいそ　b びくびく) と恋人に会いに行った。

③少女は (a おどおど　b そわそわ) しながら、不安そうに敵の兵士を見た。

④木村さんはいいことがあったので、(a うきうき　b おどおど) している。

⑤その老人はお金を盗まれるのではないかと (a うきうき　b びくびく) している。

2. (　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①宝くじの当選番号発表の日、(　　) しておちつかなかった。

②大地震が来るのではないかと、毎日 (　　) している。

③今日はデートなので、けい子さんは (　　) と、したくをしている。

④いい天気なので、心が (　　) する。

⑤この子は人前に出ると (　　) する。

[a いそいそ　b うきうき　c おどおど　d そわそわ　e びくびく]

●答えはP.28にあります。

5 困っているようす

Being in a Difficult Situation



「～している」の形で、ほかの人のようすを表すことが多い。

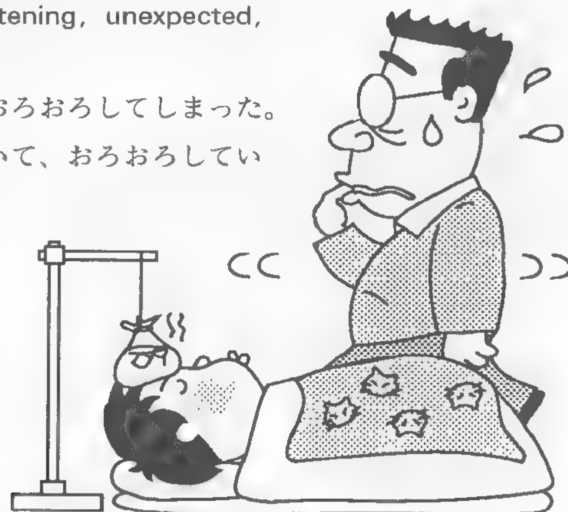
The following words are often used with the *―shite-iru* form to describe the condition of other people.

●おろおろ　副詞、～する

おそろしさやおどろき、悲しみのため、どうしていいかわからず、あわてるようす。

To be in a flurry, not knowing what to do, when something frightening, unexpected, or sad has occurred.

● 子どもが熱を出し、おろおろしてしまった。
● 事故のニュースを聞いて、おろおろしている。



P.27の答え●1. ①b ②a ③a ④a ⑤b　2. ①d ②e ③a ④b ⑤c

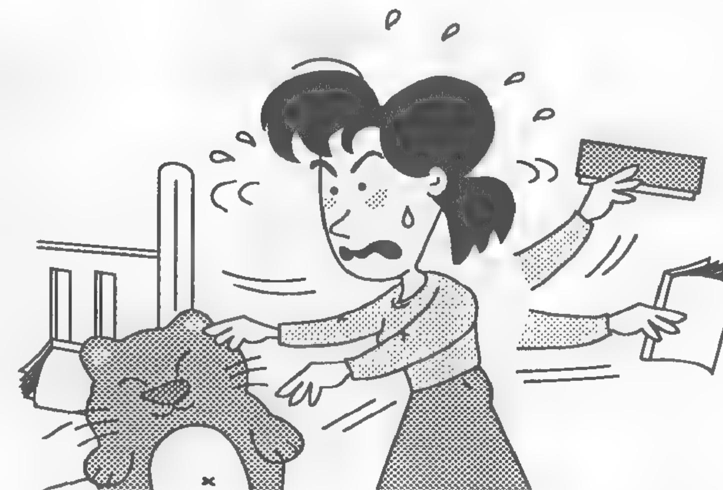


●まごまご　副詞、～する

行き方ややり方がよくわからず、困ったりむだなことをしたりするようす。

To be at a loss and spending time uselessly from not knowing how to get somewhere or how to do something.

● 機械の使い方がわからなくて、まごまごしている。
● まごまごしていたら、バスに乗り遅れてしまった。

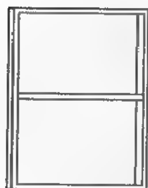


●あたふた　副詞、～する

急がなければならないことがあり、あわてるようす。

A flustered state when something must be done immediately.

● 突然、客が来るというので、あたふたしている。
● 急用ができて、あたふた出かけていった。





●くよくよ 副詞、〜する

なやんでもしかたがないことを、いつまでも気にするようす。
Constantly fretting over some past event that can't be changed.

- 弟は、先生にしかられたことを気にして、くよくよしている。
- 「つまらないことで、くよくよするなよ」



●もじもじ 副詞、〜する

言いたいことが言えなくて、はずかしそうなようす。
Embarrassment due to an inability to speak one's mind.

- 佐藤さんは好きな子の前で、もじもじしている。
- 高橋くんはもじもじしながら、吉田さんにプレゼントをあげた。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①「早くしなさい。(a おろおろ　b まごまご) していると、間に合わないよ」
②父が事故にあったと聞いて、(a おろおろ　b もじもじ) してしまった。
③学校から呼び出しが来て、母は (a あたふた　b くよくよ) と出ていった。
④鈴木さんは「好きです」と言えなくて、(a あたふた　b もじもじ) している。
⑤大森さんは、彼女にふられて、(a くよくよ　b まごまご) している。

2. (　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①佐藤さんは結婚の準備で (　　) している。
②「いつまでも、(　　) 考えるのはよくないよ」
③ (　　) していたら、電車が行ってしまった。
④木村くんは若い女の先生に質問されて、(　　) している。
⑤火事になったとき、どうしていいかわからず、(　　) してしまった。

[a あたふた　b おろおろ　c くよくよ　d まごまご　e もじもじ]

●答えはP.32にあります。

6 いろいろな表情やようす

Various Facial Expressions and Conditions



「〜している」の形で、ほかの人のようすを表すことが多い。

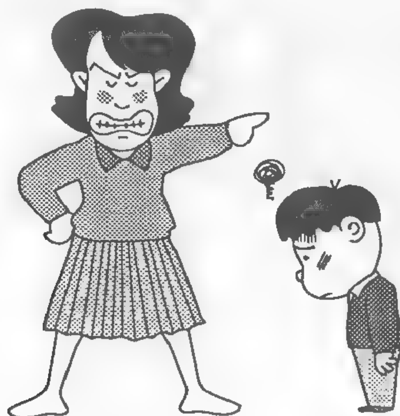
The following words are often used with the *—shite-iru* form to describe the condition of other people.

●しょんぼり 副詞、〜する

いやなことがあって、元気がないようす。

Dispiritedness due to an unpleasant happening.

- 子どもがおかあさんにしかられて、しょんぼりしている。
- 弟はお金をなくして、しょんぼりしている。



P.31の答え●1. ①b ②a ③a ④b ⑤a　2. ①a ②c ③d ④e ⑤b

●ぼんやり 副詞、〜する

注意力がなくなっているようす。ものごとを考えないでいるようす。また、形や色などがよく見えないようす。

A loss of concentration. A state in which the mind is blank. Also used when colors or shapes are blurred.



- たかしくんは授業中いつもぼんやりしている。
- 海の向こうに島がぼんやり見える。



●にこにこ 副詞、〜する

ほほえんでいて、うれしそうなようす。

Happiness accompanied by a broad grin.

- 高木さんはガールフレンドから電話をもらって、にこにこしている。
- あの人はいつもにこにこしていて、楽しそうだ。

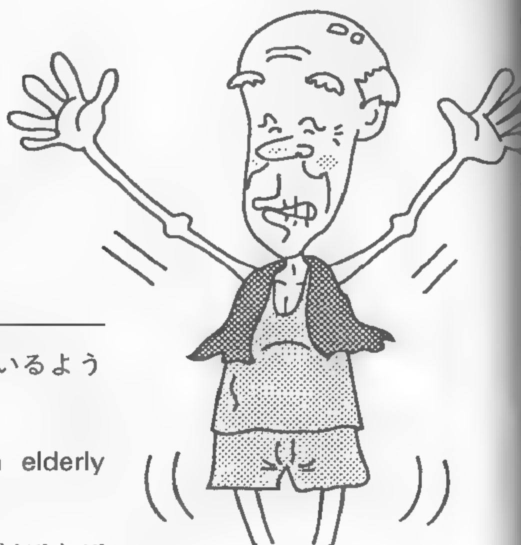
●けろりと 副詞、～する

大きなことが起こったのに、何もなかったように平気でいるようす。(「けろっと」ともいう)

Cooly acting as though nothing happened when something major occurred. (The variant *kerotto* is also used.)

- その子は先生にしかられたのに、けろりとしている。
- 松本さんは大学に落ちたのに、けろりとしている。





●ぴんぴん 副詞、～する

老人などが、何ごともなく、元気でいるようす。

Used when someone such as an elderly person seems hale and hearty.

- うちのおじいさんは90歳だが、まだぴんぴんしている。
- 小林さんは事故にあったと聞いたが、ぴんぴんしていた。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

(1)少女は一日中 (a けろりと b ぼんやり) 海を見ていた。
(2)山田さんはプレゼントをもらって、(a にこにこ b ぴんぴん)している。
(3)田中さんは時計をこわしてしまって、(a しょんぼり b にこにこ)している。
(4)その子はいじめられても、(a けろりと b しょんぼり) していた。
(5)関根さんは自動車にぶつけられたのに、(a ぴんぴん b ぼんやり)している。

2. ( )に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①社長は、年はとっているが、( ) している。
②( ) していて、約束を忘れてしまった。
③吉田さんは今日 ( ) している。何かいいことがあったのだろう。
④渡辺さんは先生にしかられて、( ) している。
⑤鈴木さんは試合に負けたのに、何もなかったように、( ) している。

[a けろりと b しょんぼり c にこにこ d ぴんぴん e ぼんやり]

●答えはP.36にあります。

7 緊張のないようす

Lacking Energy



「〜している」の形で使うことが多い。

The following words are often used with the —*shite-iru* form.

●だらだら 副詞、〜する

動作に緊張がなく、だらしないようす。

Slothfulness with a lack of energy in movements.

- 女の子たちが話をしながら、だらだら歩いている。
- 「だらだらしないで、早く仕事をしなさい」



P.35の答え●1. ①b ②a ③a ④a ⑤a　2. ①d ②e ③c ④b ⑤a

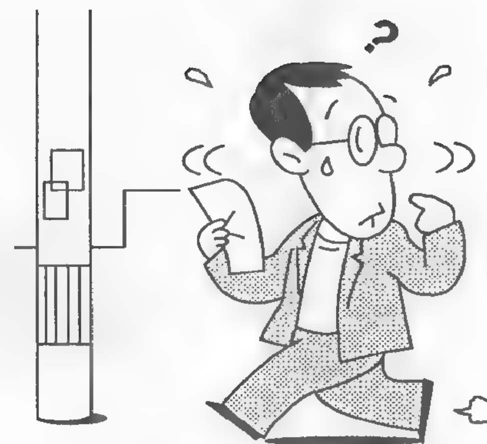
●ぐずぐず 副詞、〜する

決心や行動が遅いようす。

Slowness of action or decision.

- 姉は服が決まらなくて、ぐずぐずしている。
- ぐずぐずしていると、バスに間に合わない。





●うろうろ 副詞、〜する

目的や方向がよくわからないまま、歩きまわるようす。

Wandering around without definite purpose or direction.

- 道がわからなくて、1時間もうろうろしてしまった。
- 変な男が近所をうろうろしている。



●よろよろ 副詞、～する

足もとが不安定で、倒れそうに動くようす。
Tottering on one's feet almost to the point of toppling over.

- よっぱらいがよろよろ歩いている。
- 荷物が重くて、よろよろしてしまった。



●うとうと 副詞、～する

寝る時間ではないときに、少し眠ってしまうようす。
Dozing off at a time outside of one's regular sleeping hours.

- テレビを見ているうちに、うとうと眠ってしまった。
- 授業中、うとうとしてしまった。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①（a ぐずぐず　b よろよろ）していたら、電車に乗れなかった。
②（a ぐずぐず　b だらだら）練習していると、試合には勝てない。
③病人が（a うろうろ　b よろよろ）立ち上がった。
④本を読んでいるうちに（a うとうと　b だらだら）してしまった。
⑤町の中を（a うとうと　b うろうろ）歩きまわった。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①彼は今日のネクタイが決まらなくて、（　）している。
②「（　）歩いていないで、早く来なさい」
③つかれていたので、（　）眠ってしまった。
④その男は酒に酔って、（　）歩いていた。
⑤場所がわからなくて、（　）してしまった。

[a うとうと　b うろうろ　c ぐずぐず　d だらだら　e よろよろ]

●答えはP.40にあります。

8 からだのひどい状態

Unpleasant Physical Conditions



「(〜が) 〜だ」の形で使うことが多い。

The following words are often used in the (*−ga*) *−da* form.



●ぺこぺこ 〜だ、〜な、〜の

おなかがとてもすいているようす。ふつう「おなかがぺこぺこだ」の形で使う。

A strong feeling of hunger. Usually used in the form *onaka ga pekopeko-da.*

- 朝ご飯を食べなかったので、おなかがぺこぺこだ。
- おなかがぺこぺこで、死にそうだ。



●からから 〜だ、〜な、〜の

水分がなくなって、かわいているようす。

Completely dried out.

- 「のどがからからだ。ビールが飲みたい」
- 雨が降らないので、川の水がからからにかわいてしまった。

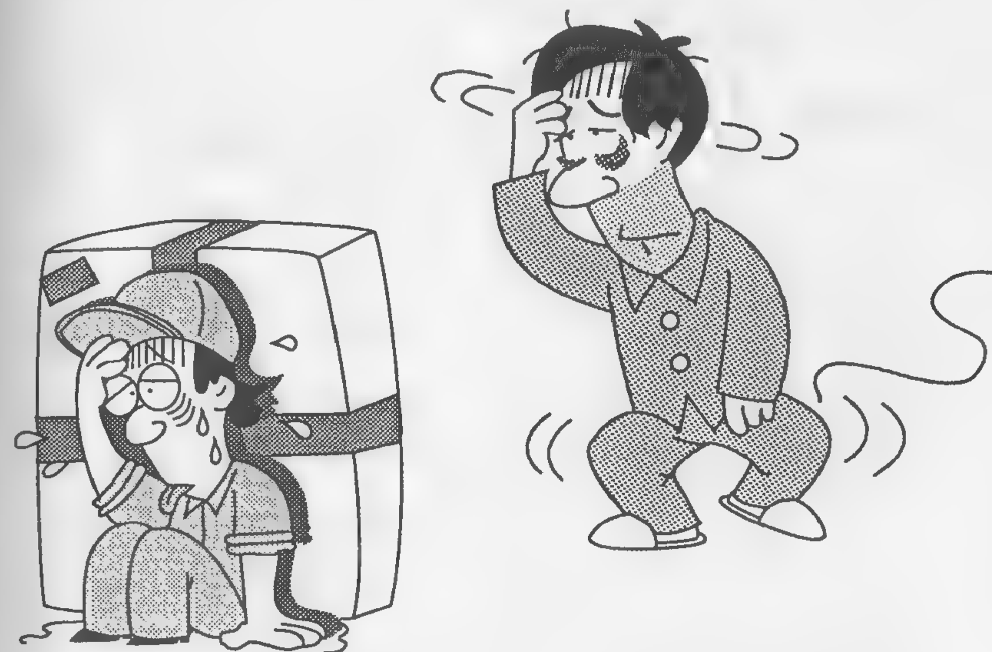
P.39の答え●1. ①a ②b ③b ④a ⑤b 2. ①c ②d ③a ④e ⑤b

●ふらふら 副詞、〜だ、〜の、〜する

つかれたりして、力がなくなり、不安定にゆれるようす。

Tiredness, a lack of energy, or a feeling of shakiness.

- よく眠れなかったので、頭がふらふらする。
- 長い時間歩いたので、足がふらふらだ。



●くたくた 〜だ、〜な、〜の

動けないくらい、ひどくつかれているようす。

Exhaustion to the point of being almost unable to move.

- 重い荷物を持って歩いたので、くたくたになった。
- くたくたで、何もしたくない。

●がくがく 副詞、〜だ、〜する

はじめ安定していたものが、つかれなどにより、不安定に動くようになったようす。

The instability of an object that has lost its stability due to wear and tear, etc.





- 野球のピッチャーをしたので、肩ががくがくだ。
- いすのあしががくがくしている。

練習問題 Exercises

1．aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①「おなかすいた？」「(a からから　b ぺこぺこ) だよ」

②一日中泳いだので、(a がくがく　b くたくた) につかれた。

③走りすぎて、ひざが (a がくがく　b ぺこぺこ) だ。

④お酒を飲みすぎて、からだが (a くたくた　b ふらふら) する。

⑤マラソンをしたので、のどが (a からから　b ふらふら) だ。

2．(　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①かたいものを食べたので、歯が (　　) する。

②熱があるので、頭が (　　) する。

③朝から何も食べていないので、おなかが (　　) だ。

④池が (　　) にかわいている。

⑤ (　　) につかれて、寝てしまった。

[a がくがく　b からから　c くたくた　d ふらふら　e ぺこぺこ]

●答えはP.43にあります。

ワンポイントレッスン● One-point Lesson

「ぺこぺこだ」と「ぺこぺこする」

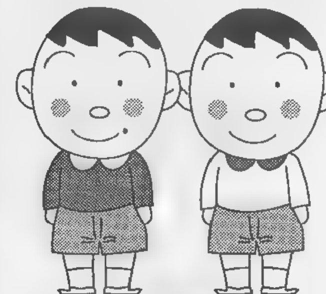
Pekopeko-da* and *Pekopeko-suru



「ぺこぺこ」には２つの意味・用法がある。「ぺこぺこだ」は、「おなかがすいている」の意味。「ぺこぺこする」は「何回も頭を下げる」の意味。

The expression ***pekopeko*** has two meanings depending on the form in which it is used. ***Pekopeko-da*** means to be hungry, whereas ***pekopeko-suru*** means to bow one's head repeatedly.







「そっくり」にも、２つの意味・用法がある。「そっくりだ」は、「よくにている」の意味。「そっくり〜」は、「ぜんぶ〜」の意味。

The expression ***sokkuri*** has two meanings as well. ***Sokkuri-da*** means to strongly resemble each other, whereas ***sokkuri*** − means all −.

P.42の答え●1. ①b ②b ③a ④b ⑤a　2. ①a ②d ③e ④b ⑤c

さらに表現力をつけよう 1 More Expressions

次のような擬音語・擬態語もよく使われる。
The following mimetic expressions are also often used.

〔痛み〕
Pain

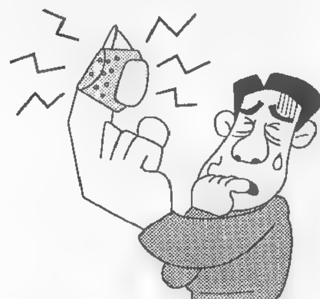
●がんがん（する）

頭がたたかれるように痛い。
A pounding headache.



●ずきずき（する）

脈打つように痛い。
A throbbing pain.



●ちくちく（する）

針でさされるように痛い。
A prickly pain.



●ひりひり（する）

やけどをしたように痛い。
A burning pain.



第II章

人の動作やようすを表す

Expressing People's Actions and Conditions

1 見る、話す

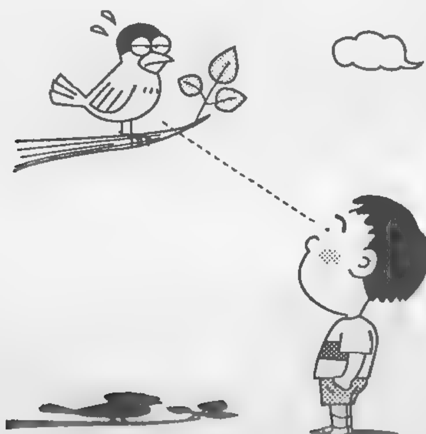
Looking, Speaking

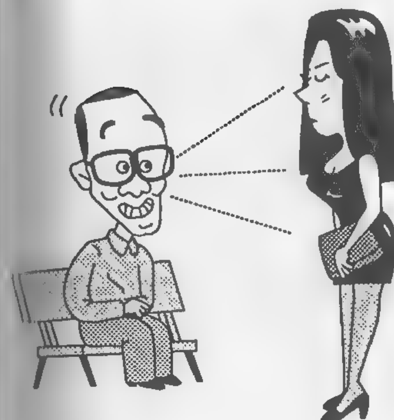
副詞。決まった動詞といっしょに使うことが多い。
Adverbs. Usually used with specific verbs.

●じっと 副詞

ひとつのものごとに集中するようす。(～見る、～考える)
動かないでいるようす。静かにがまんするようす。(～する、～がまんする)
Concentration on a specific thing or event. (Typically used with *miru* or *kangaeru.*)
Motionlessness. Quiet perseverance. (Typically used with *suru* or *gaman-suru.*)

- その子どもは小鳥をじっと見ていた。
- 注射が終わるまで、その子はじっとしていた。





●じろじろ 副詞

人のようすなどを、えんりょなく見るようす。いいイメージはない。(～見る)
Staring unreservedly at a person in a negative sense. (Typically used with *miru*.)

- 変な男がわたしをじろじろ見ていた。
- 子どもに顔をじろじろ見られた。



●ぺらぺら 副詞、～だ、～な、～の

よくしゃべるようす。いいイメージはない。(～話す、～しゃべる)
外国語をじょうずに話すようす。(～だ、～話す)
Talkativeness, in a negative sense. (Typically used with *hanasu* or *shaberu.*)
Proficiency in a foreign language. (Typically used with *da* or *hanasu.*)

- 青山くんは秘密をぺらぺらしゃべってしまった。
- 水野さんはインドネシア語がぺらぺらだ。

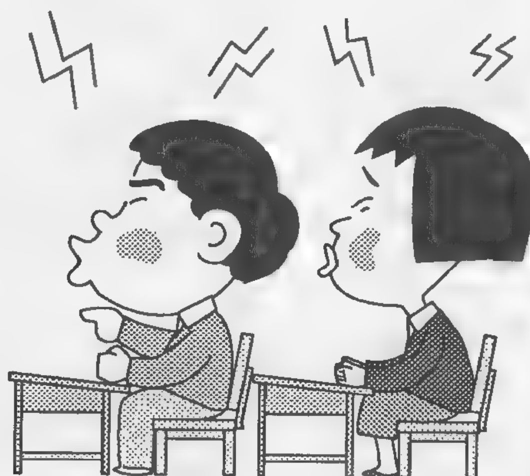
●すらすら 副詞

話や仕事などが、途中でとぎれることなく、うまく進むようす。(〜話す、〜読む、〜書く、〜答える、〜進む)

The smooth, unbroken progression of spoken remarks, a job, etc. (Typically used with *hanasu, yomu, kaku, kotaeru,* or *susumu.)*

- 田中さんはフランス語の文をすらすら読んだ。
- 黒川さんはその問題にすらすら答えた。





●ぶうぶう 副詞

不平や不満をしきりに言うようす。(〜言う)

Incessant voicing of gripes and complaints. (Typically used with *iu.)*

- 「問題がむずかしい」と、生徒たちはぶうぶう文句を言った。
- クーラーがこわれているので、みんなぶうぶう言っている。

練習問題 Exercises

1．aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①「人の顔を（a じろじろ　b すらすら）見ないでください」
②「記念写真をとりますから、みなさん（a じっと　b ぺらぺら）していてください」
③鈴木くんはつまらないことを（a じろじろ　b ぺらぺら）しゃべった。
④電車が来ないので、みんな（a じっと　b ぶうぶう）言っている。
⑤高橋さんは得意の英語で（a すらすら　b ぶうぶう）答えた。

2．(　)に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①その子は痛くても、(　　)がまんしていた。
②「サービスが悪い」と、客は(　　)文句を言った。
③この万年筆は高級なので、(　　)書ける。
④はでな服を着ていたら、みんなに(　　)見られた。
⑤中島さんは中国語が(　　)だ。

[a じっと　b じろじろ　c すらすら　d ぶうぶう　e ぺらぺら]

●答えはP.50にあります。

2 いろいろな動作

Various Physical Movements

●

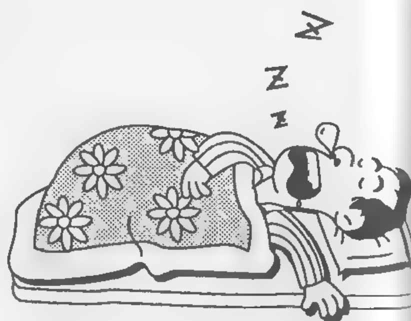
副詞。決まった動詞といっしょに使うことが多い。

Adverbs. Usually used with specific verbs.

●ぐっすり 副詞

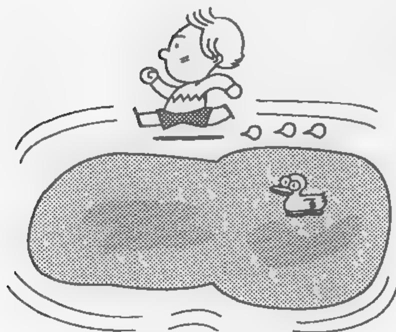
深く、じゅうぶんに眠るようす。(～眠る、～寝る)

Deep, satisfying sleep. (Typically used with *nemuru* or *neru.)*



- 佐藤くんはぐっすり眠っていて、ぜんぜん起きない。
- ゆうべはぐっすり寝た。

●ぐるぐる 副詞



何回もまわったり、何回もものを巻いたりするようす。(～まわる、～巻く)

Repeated rotating or wrapping. (Typically used with *mawaru* or *maku.)*

- 池のまわりをぐるぐるまわった。
- けがをしたところに、包帯をぐるぐる巻いた。

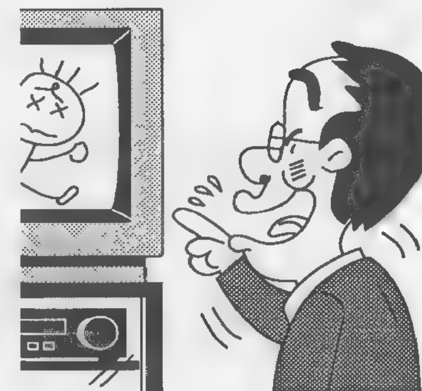
P.49の答え●1. ①a ②a ③b ④b ⑤a　2. ①a ②d ③c ④b ⑤e

●げらげら 副詞

大声で、えんりょなく笑うようす。(～笑う)

Laughing loudly and unrestrainedly. (Typically used with *warau.)*

- 山田さんはテレビを見て、げらげら笑っている。
- 鈴木さんは、ズボンがやぶれていたので、みんなにげらげら笑われた。





●ぶるぶる 副詞

寒さやこわさなどで、小きざみにふるえるようす。(～ふるえる)

Trembling due to cold, fear, etc. (Typically used with *furueru.)*

- 吉田さんはコートがないので、寒そうにぶるぶるふるえている。
- 先生にしかられるかもしれないので、その子はぶるぶるふるえていた。

●ごしごし 副詞



強くこするようす。(〜こする、〜洗う)
Rubbing vigorously. (Typically used with *kosuru* or *arau.*)

●ゆかをごしごしこすって、みがいた。
●子どもが父親の背中をごしごし洗っている。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①犬が木のまわりを (a ぐるぐる b げらげら) まわっている。
②汚れたシャツを (a ごしごし b ぶるぶる) 洗った。
③かみなりがこわくて、(a ぐっすり b ぶるぶる) ふるえてしまった。
④その話を聞いて、みんな (a げらげら b ごしごし) 笑った。
⑤つかれていたので、(a ぐっすり b ぐるぐる) 眠ってしまった。

2. ( ) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①外に出たら、あまり寒いので、( ) ふるえてしまった。
②ぼくがころんだのを見て、みんなは ( ) 笑った。
③木下さんはタオルで顔を ( ) こすった。
④ ( ) 寝たので、気分がいい。
⑤首にマフラーを ( ) 巻いた。

[a ぐっすり b ぐるぐる c げらげら d ごしごし e ぶるぶる]

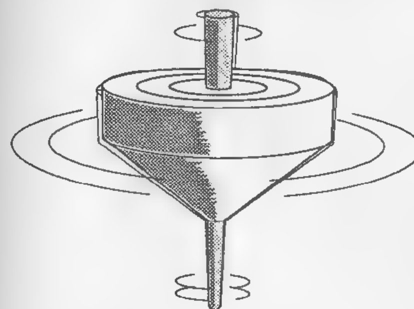
●答えはP.53にあります。

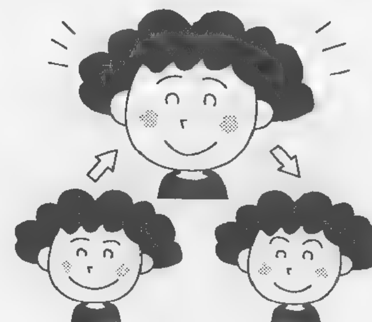
ワンポイントレッスン ● One-point Lesson

「ぐるぐる」と「ぐるり(と)・ぐるっと」

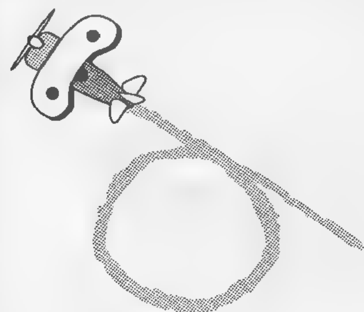
Guruguru* and *Gururi(to)/Gurutto

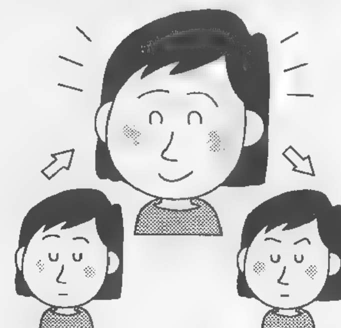
「ぐるぐる」や「にこにこ」のような、「○●○●」タイプのものは、つづけて起こる動きを表す。
Words in the form ○●○●, such as in ***guruguru*** and ***niko-niko,*** are used to express continuous action.





「ぐるり(と)・ぐるっと」や「にこり(と)・にこっと」のような、「○●り(と)・○●っと」タイプのものは、1回だけの動きを表す。
Words in the form ○●***ri(to)*** or ○●***tto,*** such as in ***gururi(to)/gurutto*** and ***nikori(to)/nikotto,*** are used to express an action that occurs just one time.





P.52の答え●1. ①a ②a ③b ④a ⑤a 2. ①e ②c ③d ④a ⑤b

3 はやい動作、まじめな態度

Fast Movements, Serious Attitudes

●

副詞。いろいろな動詞といっしょに使う。

Adverbs. Used with variety of verbs.

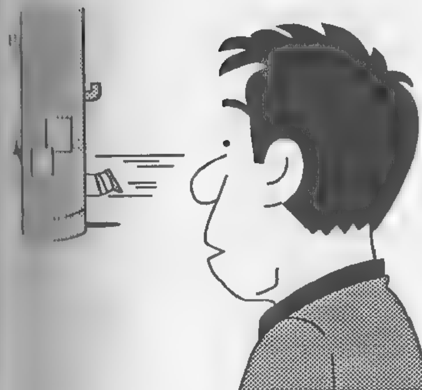
●さっさと 副詞

すぐ決心して、むだなく、すばやく動作をするようす。

Making an immediate decision in something, then moving with swiftness and efficiency in action.

- 小沢さんは毎日5時になると、さっさと帰る。
- ヤンさんは用事をさっさとかたづけた。





●さっと 副詞

動作がとてもすばやいようす。

Moving with extreme swiftness.

- その子どもはわたしを見ると、さっとかくれた。
- ねこがさっと逃げた。



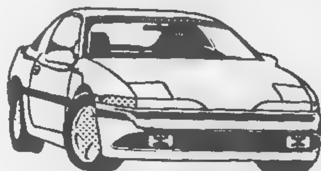
●せっせと 副詞

つづけて、熱心に、まじめに仕事などをするようす。

Serious and enthusiastic continuation of a job or similar task.

- 阿部くんは、彼女にせっせとラブレターを書いた。
- 父は毎日せっせと働いた。

●こつこつ 副詞

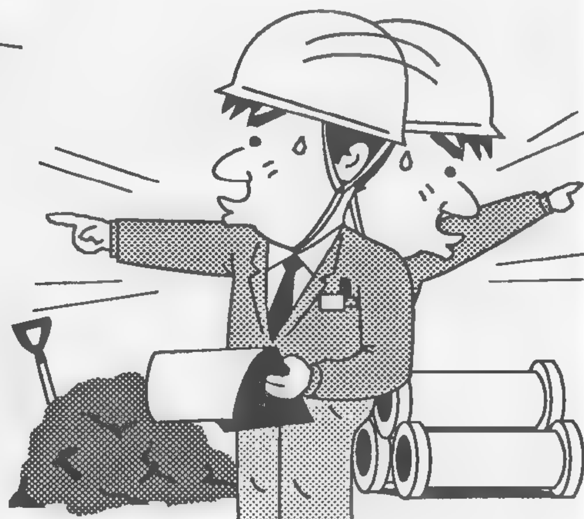




将来のことなどを考えて、少しずつ、つづけて努力するようす。

Continuing efforts little by little for some future purpose.

- 中川くんはこつこつお金をためて、車を買った。
- 彼女は毎日こつこつ勉強している。



●てきぱき 副詞

仕事をうまく、はやくやるようす。

Performing a job quickly and proficiently.

- 彼はてきぱき指示している。
- てきぱきやったので、仕事が早く終わった。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①鈴木さんは（a さっさと　b せっせと）お金をためている。
②用事を（a さっと　b こつこつ）すませて、すぐ帰った。
③妹は（a さっさと　b せっせと）宿題を終わらせて、遊びに行った。
④（a こつこつ　b てきぱき）やらないと、仕事は早く終わらない。
⑤（a こつこつ　b さっさと）努力すれば、きっと成功する。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①子どもが、横の道から（　　）飛び出してきた。
②「テレビを消して、（　　）寝なさい」
③小林くんは毎日（　　）手紙を書いている。
④毎日（　　）練習すれば、きっとうまくなる。
⑤課長は（　　）仕事の指示をした。

[a こつこつ　b さっさと　c さっと　d せっせと　e てきぱき]

●答えはP.58にあります。

4 明確な態度や性質
Definite Attitudes and Dispositions

●

副詞。いろいろな動詞といっしょに使う。「～している」や「～した（人）」などの形で、人やものの性質を表すこともある。

Adverbs. Used with a variety of verbs. Also used with the forms *—shite-iru* and *—shita (hito)* to describe the nature of people or things.

●きっぱり 副詞

決心したことを、あいまいさがない態度で表すようす。ことわったり、やめたりする場合によく使う。

Showing clear determination in one's decision. Often used when one turning something down or quitting.

- 「会社をやめる」と、佐藤さんはきっぱり言った。
- 吉田さんは、お見合いの話をきっぱりことわった。



P.57の答え●1. ①b ②a ③a ④b ⑤a　2. ①c ②b ③d ④a ⑤e

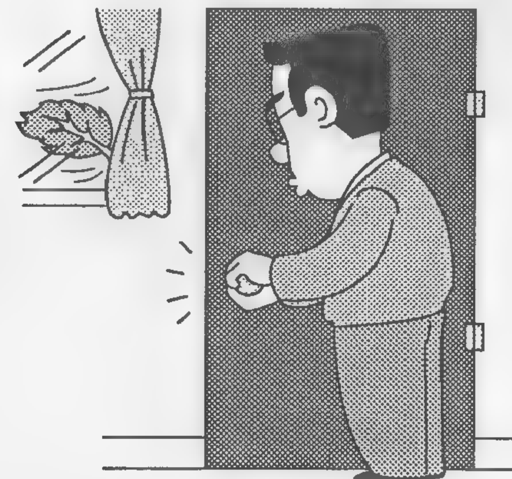
●ちゃんと 副詞、～する

基準や規則に合っているようす。確実でまちがいがないようす。

Matching a standard or rule perfectly. Certainly, without a doubt.



- 中野さんは毎日ちゃんと宿題をやってくる。
- へやの中をちゃんとそうじした。



●しっかり 副詞、～する

確実で安心できるようす。「～している」の形で信頼できる性質を表す。

Reliable and certain. Used with the *—shite-iru* form to express reliability.

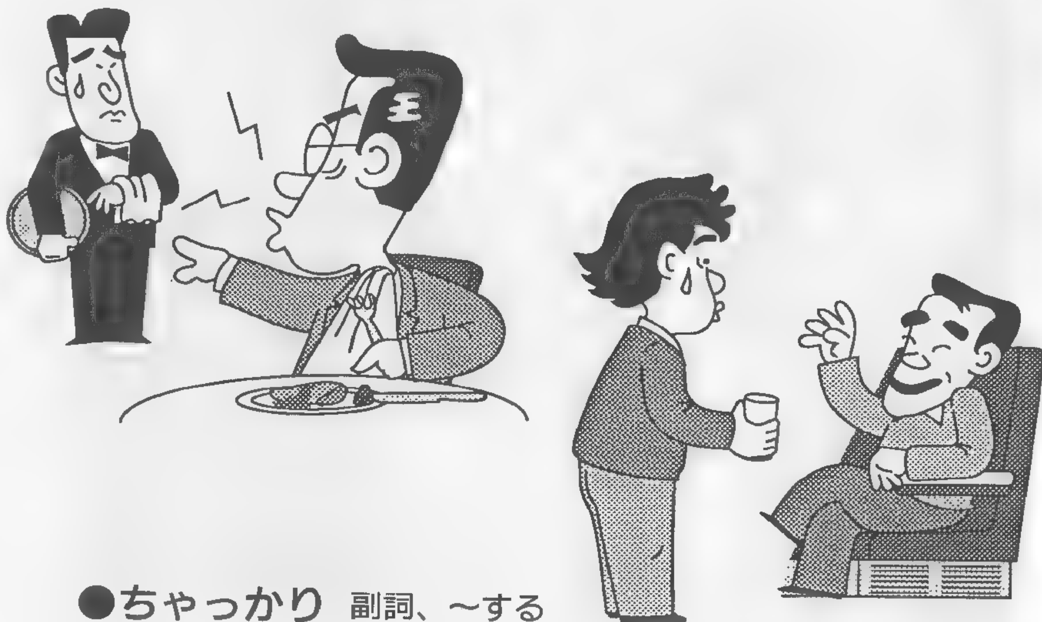
- 風が強いので、ドアをしっかり閉めた。
- あの人は若いのに、考えがしっかりしている。

●はっきり　副詞、～する

ほかとの区別が明らかで、すぐにわかるようす。あいまいさがないようす。

Something that is clearly distinct from other things and easily distinguishable. Not ambiguous.

- 「この料理はまずい」と、木下さんははっきり言った。
- いい天気なので、遠くの山がはっきり見える。



●ちゃっかり　副詞、～する

自分の得になることにはすぐに気がついて、機会をのがさないようす。ほかの人のことをあきれて言うことが多い。

Quickly realizing a profitable opportunity and taking advantage of it. Often used to describe being flabbergasted by someone.

- 清水さんは、ちゃっかりぼくの席にすわってしまった。
- 「あいつはなんでもお金をとる。ちゃっかりしてるよ」

練習問題　Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①太田さんはその事件とのかかわりを（a きっぱり　b しっかり）否定した。

②「へやの中を（a ちゃんと　b はっきり）かたづけなさい」

③ボタンが取れないように（a きっぱり　b しっかり）ぬいつけた。

④冷蔵庫に入れておいたアイスクリームを、弟が（a ちゃんと　b ちゃっかり）食べてしまった。

⑤まわりがうるさくて、先生の声が（a ちゃっかり　b はっきり）聞こえない。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①この子はまだ6歳なのに計算ができる。ほんとうに（　　）している。

②面接のときは（　　）した服装をしなければならない。

③あの先生の発音は（　　）しているので、聞きやすい。

④彼女のことは（　　）あきらめた。

⑤山田さんは人から借りた本を（　　）自分のものにしてしまった。

[a きっぱり　b しっかり　c ちゃっかり　d ちゃんと　e はっきり]

●答えはP.62にあります。

5 やり方

Ways of Doing Something

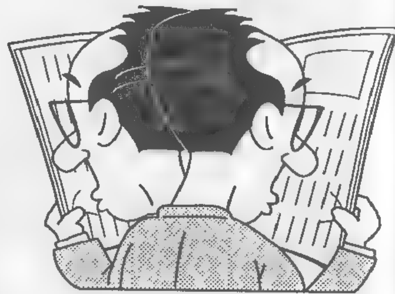
副詞。いろいろな動詞といっしょに使う。

Adverbs. Used with a variety of verbs.

●ざっと 副詞

あまりていねいにではなく、おおまかに何かをするようす。

Performing an action in loose, general fashion.



- 朝、新聞をざっと読んだ。
- 彼にはざっと話をしておいた。

●こっそり 副詞



ほかの人にわからないように、秘密に何かをするようす。

Performing an action in secret so as to conceal it from others.

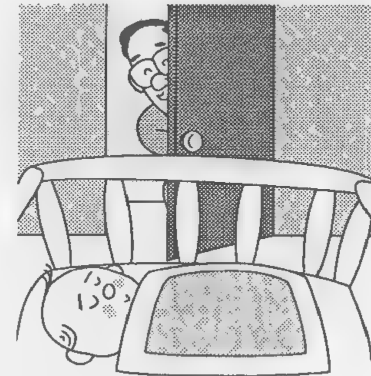
- 書類をこっそり盗み出した。
- テストのとき、となりの子の答えをこっそり見た。

P.61の答え●1. ①a ②a ③b ④b ⑤b 2. ①b ②d ③e ④a ⑤c

●そっと 副詞

音を立てないようにして、静かに何かをするようす。また、ほかの人にわからないように何かをするようす。

Performing an action carefully to avoid making a sound. Also, performing an action in such a way that it won't be discovered by others.



- 子どもが寝ているので、そっとへやを出た。
- 教室でテストをしているので、ろうかをそっと歩いた。



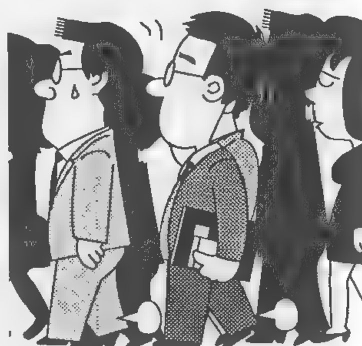
●うっかり 副詞、〜する

ぼんやりしていたり、不注意だったりして、気がつかないで何かをするようす。「うっかりして」の形でもよく使う。

Not realizing something due to carelessness or absentmindedness. Also used in the form *ukkari-shite*.

- うっかりして、ドアにかぎをかけずに外出してしまった。
- うっかり宿題を忘れてしまった。

●のろのろ　副詞、～する



動きが遅いようす。いいイメージはない。
Slowness in movement, in a negative sense.

- ●人が多いので、のろのろ歩いた。
- ●道がこんでいるので、車はのろのろ動いている。

練習問題　Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①（a うっかり　b そっと）して、約束を忘れてしまった。
②病人が寝ているので、（a ざっと　b そっと）ドアを開けた。
③どろぼうが（a こっそり　b のろのろ）家に入った。
④その話は（a こっそり　b ざっと）聞いただけなので、よく知らない。
⑤「(a うっかり　b のろのろ）しないで、早くしなさい」

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

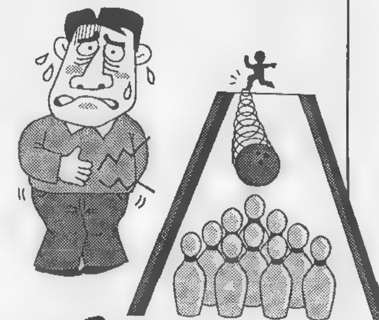
①赤ん坊を（　　）寝かせた。
②おりる駅を、（　　）乗りこしてしまった。
③時間がないので、（　　）説明する。
④子どもが（　　）お金を使ってしまった。
⑤牛が（　　）荷物を運んでいる。

[a うっかり　b こっそり　c ざっと　d そっと　e のろのろ]

●答えはP.65にあります。

ワンポイントレッスン ● One-point Lesson

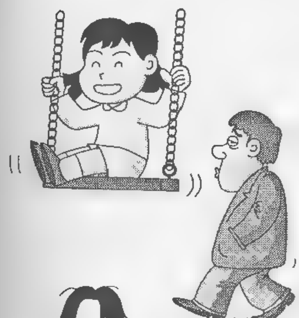
「ごろごろ」と「ぶらぶら」
Gorogoro* and *Burabura



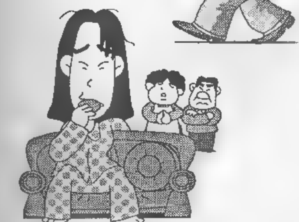
「ごろごろ」には、たくさん意味がある。
「ごろごろころがる」の「ごろごろ」は、「重いものがころがる音やようす」。「ごろごろ鳴る」の「ごろごろ」は、「かみなりやおなかが鳴る音」。「家でごろごろしている」の「ごろごろ」は、「何もしないですごすようす」。



The expression ***gorogoro*** has many meanings. It can express the sound of a heavy object rolling along, such as in ***gorogoro korogaru***. It is also used to express the rumbling of thunder or one's stomach, as in ***gorogoro naru***, and it can mean to pass time doing nothing, as in ***ie de gorogoro-shite-iru***.



「ぶらぶら」にも、たくさん意味がある。
「ぶらぶら動く」の「ぶらぶら」は、「ぶらさがったものがゆれるようす」。「ぶらぶら歩く」の「ぶらぶら」は、「目的もなく歩くようす」。「家でぶらぶらしている」の「ぶらぶら」は、「なまけてくらすようす」。



The expression ***burabura*** also has many meanings. It can express the swaying of a drooping object, as in ***burabura ugoku***. It can also mean to walk around without a particular purpose, as in ***burabura aruku***. In addition, it can mean to live a lazy life, as in ***ie de burabura-shite-iru***.

P.64の答え●1. ①a ②b ③a ④b ⑤b　2. ①d ②a ③c ④b ⑤e

6 変化
Changes

●

副詞。いろいろな動詞といっしょに使う。

Adverbs. Used with a variety of verbs.

●どんどん 副詞

つづけて大きく変化するようす。次から次へと、何かがつづいたり、何かをしたりするようす。

Continuously changing greatly. Doing one thing after another or continuously happening.

- リンさんは日本語がどんどんじょうずになった。
- 「お酒はたくさんありますから、どんどん飲んでください」





●ぐんぐん 副詞

いきおいよく伸びたり、進んだりするようす。

Growing or moving forward quickly.

- ここ2、3年で、孫の背がぐんぐん伸びた。
- スポーツカーは後ろの車をぐんぐんひきはなした。

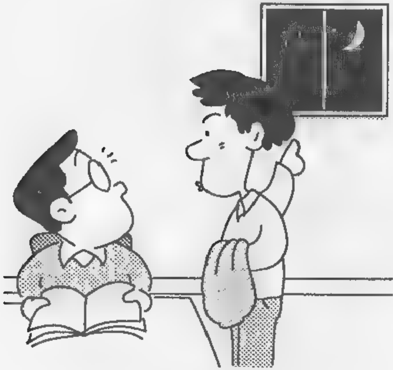


●めきめき 副詞

めだって早くじょうずになったり、よくなったりするようす。

Progressing or improving noticeably.

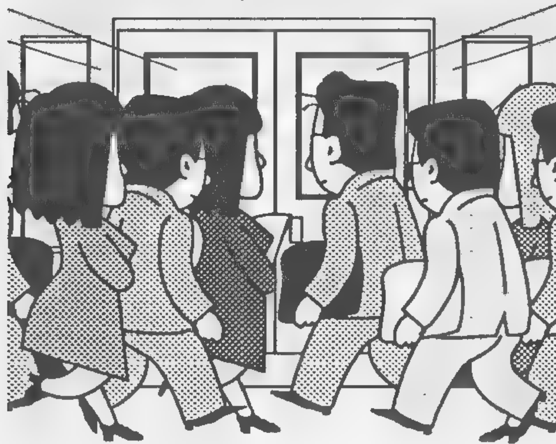
- 林さんのピアノのうではめきめき上がった。
- 木下さんの病気はめきめきよくなった。



●ぼつぼつ 副詞

少しずつ始まったり、始めたりするようす。
To start something little by little.

- 「暗くなったから、ぼつぼつ帰りましょう」
- みかんが店にぼつぼつ出まわりはじめた。



●どっと 副詞

たくさんのものが一度に現れるようす。
The sudden appearance of many things.

- 客がどっと来たので、とてもいそがしくなった。
- 旅行のあとで、つかれがどっと出た。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①インフレで物価は（a どんどん　b めきめき）上がった。
②山では（a ぼつぼつ　b めきめき）雪が降りはじめた。
③加藤選手のけがは（a どっと　b めきめき）よくなっていった。
④畑のすいかは（a ぐんぐん　b ぼつぼつ）大きくなった。
⑤注文が（a ぐんぐん　b どっと）来て、いそがしかった。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①海に人が（　）押しよせた。
②「それでは、（　）会議を始めましょう」
③みんなでがんばったので、仕事が（　）かたづいた。
④子どもの背は、この1年間に（　）伸びて、父親より大きくなった。
⑤橋本さんの技術は（　）上達した。

[a ぐんぐん　b どっと　c どんどん　d ぼつぼつ　e めきめき]

●答えはP.70にあります。

さらに表現力をつけよう 2 More Expressions

次のような擬音語・擬態語もよく使われる。
The following mimetic expressions are also often used.

(笑う)

Laughing/Smiling



●くすくす

かくれて、小さい声で笑う。
Chuckling to oneself.

●げらげら

大声で笑う。
Laughing loudly.

●にこにこ(する)

ほほえむ。
Smiling.

●にやにや(する)

声を出さないで、いやらしく笑う。
Smirking.

●アハハ、ハハハ

大きな笑い声。
The sound of loud laughter.

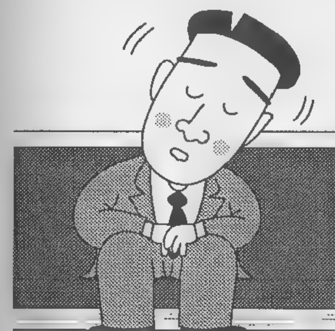
P.69の答え●1. ①a ②a ③b ④a ⑤b　2. ①b ②d ③c ④a ⑤e

(眠る)

Sleeping

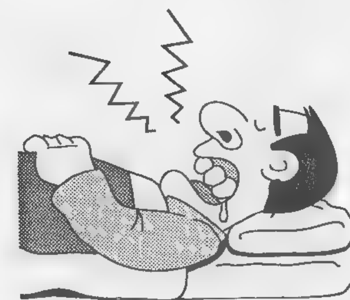
●うとうと(する)

寝る時間でないとき、浅く眠る。
Dozing off outside of one's regular sleeping hours.



●ぐうぐう

(いびきをかいて、)よく眠る。
Fast asleep (and snoring).



●ぐっすり

深く眠る。
Sleeping soundly.



●すやすや

赤ん坊が気持ちよさそうに眠る。
Sleeping peacefully like a baby.



〔泣く〕
Crying



●えーんえーん

子どもの大きな泣き声。
The loud crying of a child.



●おいおい

おもに男性が大声で泣く。
The loud crying of mainly a man.



●おぎゃあおぎゃあ

赤ん坊の泣き声。
The crying of a baby.



●しくしく

女性や子どもが静かに泣く。
The quiet crying of a woman or child.



●めそめそ(する)

泣き虫が静かに泣く。
The whimpering of a crybaby.

第III章

もののようすを表す

Expressing the State or Condition of Things

1 光る、ゆれる

Shining, Shaking

●

副詞。決まった動詞といっしょに使うことが多い。また、「～している」の形で使うことも多い。

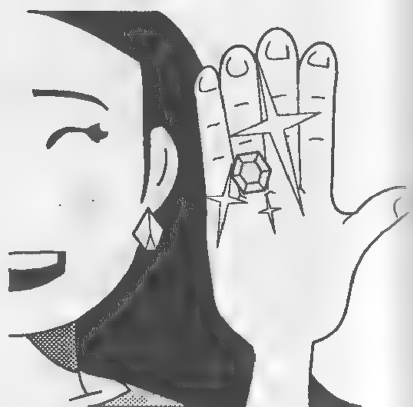
Adverbs. Usually used with specific verbs. Also used in the *—shite-iru* form.

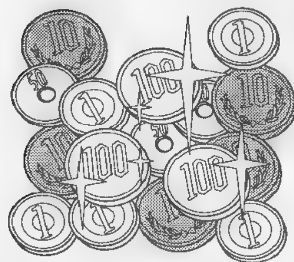
●きらきら 副詞、～する

小さくこまかいものが、くりかえし美しく光りかがやくようす。（～光る、～かがやく）

Attractive, repeated glimmerings from a small, fine object. (Typically used with *hikaru* or *kagayaku*.)

- ダイヤモンドがきらきら光っている。
- 太陽の光で波がきらきらかがやいている。





●ぴかぴか 副詞、～だ、～の、～する

光を出して、強くかがやくようす。また、みがかれたものが光るようす。（～光る、～かがやく）

Giving off a bright light. The glittering of a polished object. (Typically used with *hikaru* or *kagayaku*.)

- 新しい百円玉がぴかぴか光っている。
- ネオンサインがぴかぴか光っている。

●がたがた 副詞、～する

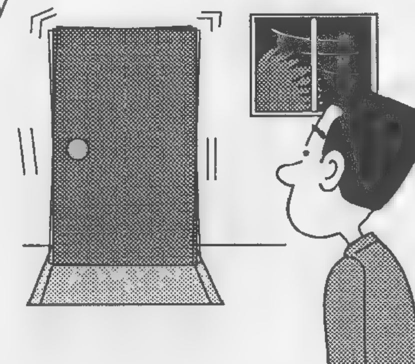
かたいものとかたいものがあたる音やようす。（～いう、～鳴る）

寒さやこわさでふるえるようす。（～ふるえる）

The sound or appearance of two hard objects hitting. (Typically used with *iu* or *naru*.)

Trembling from the cold or fear. (Typically used with *furueru*.)

- 風で戸ががたがた鳴っている。
- 寒さでからだが、がたがたふるえた。





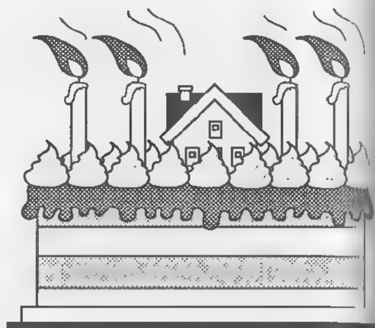
●ぐらぐら 副詞、～する

くりかえし大きくゆれるようす。また、不安定なようす。（～ゆれる、～動く、～する）

Shaking greatly over and over. Unstable. (Typically used with *yureru, ugoku,* or *suru*.)

- 地震で家がぐらぐらゆれた。
- このいすはぐらぐらしていて、すわりにくい。

●ゆらゆら 副詞、～する



静かに軽くゆれるようす。(～ゆれる、～動く)
Shaking quietly and softly. (Typically used with *yureru* or *ugoku*.)

- ●ろうそくの火がゆらゆらしている。
- ●風で木の枝がゆらゆらゆれている。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①船が（a ぴかぴか b ゆらゆら）ゆれている。
②よくみがいたので、くつが（a ぐらぐら b ぴかぴか）になった。
③星が（a きらきら b ゆらゆら）光っている。
④このつくえは古いので、（a ぐらぐら b ゆらゆら）する。
⑤風が強いので、窓が（a がたがた b きらきら）鳴っている。

2.（ ）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①新しい革のかばんが（ ）光っている。
②大きな地震でビルが（ ）ゆれた。
③風でぶらんこが（ ）ゆれている。
④月の光で湖が（ ）かがやいている。
⑤こわくて、（ ）ふるえてしまった。

[a がたがた b きらきら c ぐらぐら d ぴかぴか e ゆらゆら]

●答えはP.77にあります。

ワンポイントレッスン ● One-point Lesson

「キラキラ」と「ザーザー」

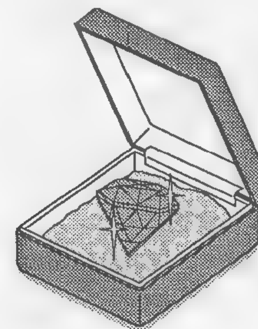
Kirakira* and *Zaazaa

擬音語・擬態語は、カタカナで書くこともある。とくに、音を表すものは、カタカナで書くことが多い。

Mimetic expressions are sometimes written in ***katakana***, particularly in the case of words that express sounds.

例：

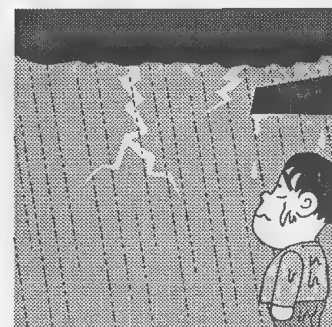
ダイヤモンドがキラキラ光っている。



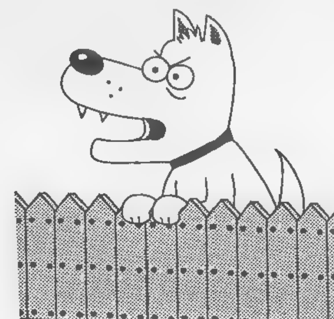
雨がザーザー降ってきた。



かみなりがゴロゴロ鳴った。



犬がワンワンほえている。



P.76の答え●1. ①b ②b ③a ④a ⑤a 2. ①d ②c ③e ④b ⑤a

2 流れる、落ちる

Flowing, Falling

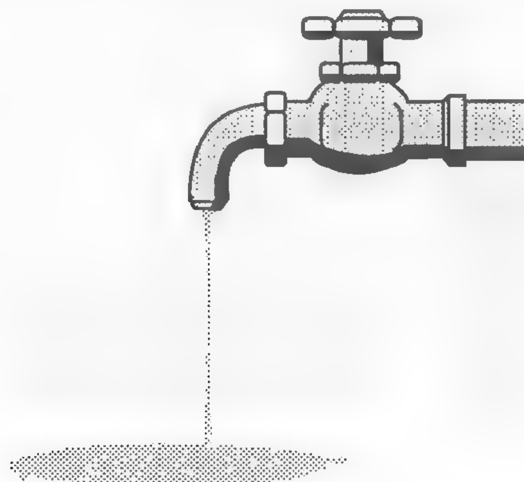


副詞。決まった動詞といっしょに使うことが多い。
Adverbs. Usually used with specific verbs.

●ちょろちょろ 副詞、～する

水などが少しずつ流れる音やようす。(～流れる、～出る)
小さいものが、すばしこく動きまわるようす。(～する、～動く)
The sound or appearance of water or other liquid trickling. (Typically used with *nagareru* or *deru*.)
Used to describe a small thing running around. (Typically used with *suru* or *ugoku*.)

- 水道の水がちょろちょろ流れている。
- 子どもがちょろちょろしていて、仕事のじゃまだ。

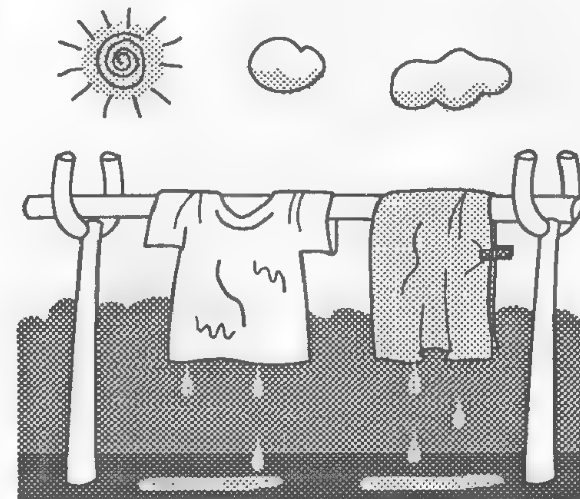




●たらたら 副詞

液体がつづけて、流れ落ちるようす。(～流れる、～たれる)
The continuous dripping of a liquid. (Typically used with *nagareru* or *tareru*.)

- あせがたらたら流れた。
- うでから血がたらたらたれている。



●ぽたぽた 副詞

水などがつづけて、たれて落ちる音やようす。(～落ちる、～たれる)
The sound or appearance of water or other liquid continuously dripping. (Typically used with *ochiru* or *tareru*.)

- 洗濯物から水がぽたぽたたれている。
- ひたいからあせがぽたぽた落ちた。



●ぽろぽろ 副詞

小さいものが、つづけて、こぼれ落ちるようす。（〜こぼれる、〜落ちる）

Continuously overflowing of something small. (Typically used with *koboreru* or *ochiru.*)

●彼女の目から涙がぽろぽろこぼれた。
●はしの使い方がへたで、ご飯つぶがぽろぽろ落ちた。



●ぱらぱら 副詞

雨などが少し降ったり、ものが少し落ちてきたりする音やようす。（〜降る、〜落ちる）

The sound or appearance of a thing falling slightly, such as light rainfall. (Typically used with *furu* or *ochiru.*)

●雨がぱらぱら降ってきた。
●木の葉がぱらぱら落ちてきた。



練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①水道の蛇口から水が（a たらたら　b ぱらぱら）たれていた。
②感動して大きな涙が（a たらたら　b ぽろぽろ）落ちた。
③小川を水が（a ちょろちょろ　b ぽろぽろ）流れている。
④木の実が（a ぱらぱら　b ぽたぽた）家のやねに落ちてきた。
⑤ナイフで指を切ってしまい、血が（a ちょろちょろ　b ぽたぽた）たれた。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①火山が噴火して、小石が（　　）降ってきた。
②牛の口からよだれが（　　）たれていた。
③天井でねずみが（　　）動いている。
④持ちきれなくて、手からキャンディーが（　　）こぼれた。
⑤天井から水が（　　）落ちている。

[a たらたら　b ちょろちょろ　c ぱらぱら　d ぽたぽた　e ぽろぽろ]

●答えはP.82にあります。

3 いろいろな音やようす

Various Sounds and Appearances

●

副詞。決まった動詞といっしょに使うことが多い。
Adverbs. Usually used with specific verbs.

●ぽきぽき 副詞

細長いものをたくさん折る音やようす。(～折る、～鳴らす)

The sound or appearance of many long, thin objects being bent. (Typically used with *oru* or *narasu*.)



- そのレスラーは指をぽきぽき鳴らしながら、「来い！」と言った。
- 小枝をぽきぽき折って、火に入れた。

●ざあざあ 副詞



雨がはげしく降ったり、水がはげしく流れたりする音やようす。(～降る、～流れる)

The sound or appearance of heavy rainfall or rushing water. (Typically used with *furu* or *nagareru*.)

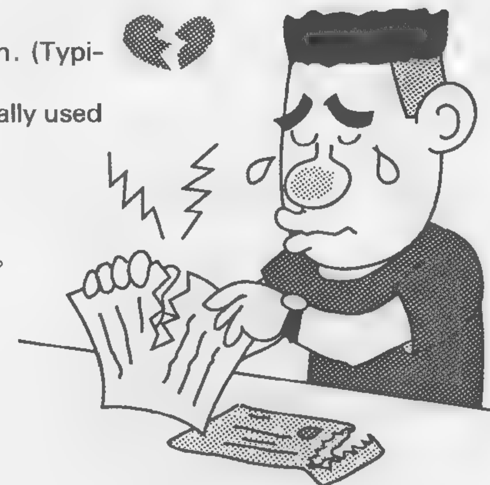
- 朝から雨がざあざあ降っている。
- 洗濯したあと、水をざあざあ流した。

P.81の答え●1. ①a ②b ③a ④a ⑤b 2. ①c ②a ③b ④e ⑤d

●びりびり 副詞、～する

紙や布などをやぶる音やようす。(～やぶる)
電気などにしびれるようす。(～くる、～感じる、～する)

The sound or appearance being torn. (Typically used with *yaburu.*)
Being shocked by electricity. (Typically used with *kuru, kanjiru,* or *suru.*)



- 彼は手紙をびりびりやぶった。
- 機械にさわったら、びりびりきた。

●ごろごろ 副詞、～する



重いものがころがる音やようす。(～ころがる、～ころがす、～する)
かみなりの音。(～鳴る)

The sound or appearance of a heavy object rolling about. (Typically used with *korogaru, korogasu,* or *suru.*)
The sound of lightning. (Typically used with *naru*.)

- 山の上から岩をごろごろころがした。
- かみなりがごろごろ鳴っている。

●ぶくぶく 副詞、〜に



あわの出る音やようす。(〜出る)
かっこう悪くふとったようす。(〜ふとる)

The sound or appearance of something bubbling. (Typically used with *deru*.)
Fat in an unappealing way. (Typically used with *futoru*.)

- おふろからあわがぶくぶく出ている。
- 最近、あの人はぶくぶくふとった。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①一日中、雨が (a ざあざあ　b びりびり) 降った。
②大きな岩を (a ごろごろ　b ぶくぶく) ころがして、運んだ。
③子どもがマッチ棒を (a ざあざあ　b ぽきぽき) 折ってしまった。
④彼はテスト用紙を (a びりびり　b ぽきぽき) やぶってしまった。
⑤洗剤を入れると、(a ごろごろ　b ぶくぶく) あわが出る。

2. (　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

① (　　) と音がして、かみなりが落ちた。
② 桜の枝を (　　) 折っていたら、注意された。
③雨が (　　) 降っているので、買い物に行きたくない。
④このコードにさわると、(　　) する。
⑤佐藤さんの奥さんは、最近 (　　) ふとった。

[a ごろごろ　b ざあざあ　c びりびり　d ぶくぶく　e ぽきぽき]

●答えはP.85にあります。

ワンポイントレッスン ● One-point Lesson

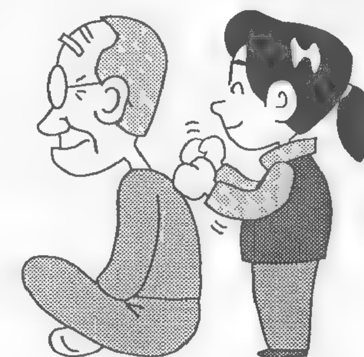
「ころころ」と「ごろごろ」
Korokoro* and *Gorogoro

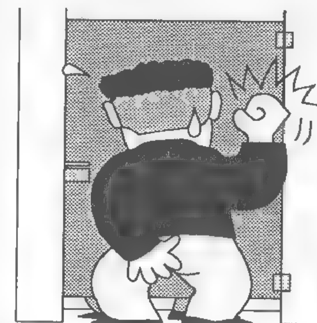


「ころころ」や「とんとん」のように、清音で始まるものは、「小さい、軽い、かわいている」音やようすを表す。

Words that begin with unvoiced consonants, such as ***korokoro*** and ***tonton,*** represent sounds or states of things that are small, light, or dry.







「ごろごろ」や「どんどん」のように、濁音で始まるものは、「大きい、重い、かわいていない」音やようすを表す。イメージのよくないことが多い。

Words that begin with voiced consonants, such as ***gorogoro*** and ***dondon,*** represent sounds or states of things that are big, heavy, or not dry. These expressions are usually negative in nuance.

P.84の答え●1. ①a ②a ③b ④a ⑤b　2. ①a ②e ③b ④c ⑤d

4 乱雑なようす

Disorder



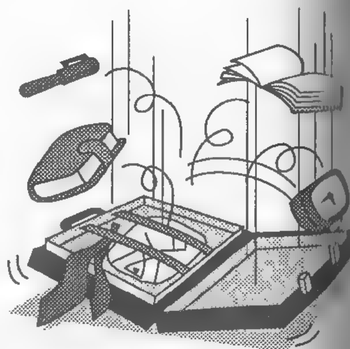
「〜だ」の形で使うことが多い。マイナスのイメージがある。

Often used in the *—da* form. Usually negative in nuance.

●ばらばら 副詞、〜だ、〜な、〜の

はじめひとつにまとまっていたものが、わかれてしまったようす。

The breaking up of something that once was a whole.



- かばんを落としたら、中のものがばらばらになってしまった。
- 卒業のあと、クラスメートはばらばらになった。

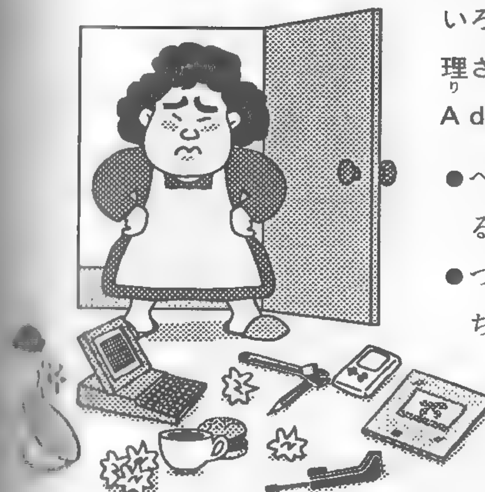


●めちゃくちゃ 〜だ、〜な

こわれたり、乱れたりしていて、ふつうではないようす。

Broken or disordered, not in a normal state.

- おもちゃを落としたら、めちゃくちゃにこわれてしまった。
- 彼の話はめちゃくちゃで、よくわからない。



●ごちゃごちゃ 副詞、〜だ、〜する

いろいろなものがいっしょになっていて、整理されていないようす。

A disordered collection of various objects.

- へやの中がごちゃごちゃで、どこに何があるのかわからない。
- つくえの上に、いろいろなものがごちゃごちゃ置いてある。



●でこぼこ 名詞、〜だ、〜の、〜する

高いところや低いところがあり、たいらでないようす。

Uneven and bumpy.

- 大雨で、グラウンドがでこぼこになってしまった。
- この道はでこぼこしていて、歩きにくい。

●くしゃくしゃ ～だ、～な、～の



紙や布などがしわだらけなようす。
Paper or cloth that has become wrinkled.

- ポケットからくしゃくしゃな千円札が出てきた。
- 涙をふいたら、ハンカチがくしゃくしゃになってしまった。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①ポケットの中のメモが(a **くしゃくしゃ** b **でこぼこ**)になってしまった。
②戦争で家族が (a **ごちゃごちゃ** b **ばらばら**) になってしまった。
③この道は (a **でこぼこ** b **ばらばら**) なので、バスがよくゆれる。
④箱の中はがらくたで (a **くしゃくしゃ** b **ごちゃごちゃ**) している。
⑤インクがこぼれて、書類が (a **ごちゃごちゃ** b **めちゃくちゃ**) だ。

2. (　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①爆発事故で、建物が (　　) にこわれてしまった。
②このグラウンドは (　　) で、走りにくい。
③彼は (　　) なハンカチで顔をふいた。
④かばんの中にはいろいろなものが (　　) に入っている。
⑤時計を (　　) にして、修理した。

[a **くしゃくしゃ** b **ごちゃごちゃ** c **でこぼこ** d **ばらばら** e **めちゃくちゃ**]

●答えはP.89にあります。

ワンポイントレッスン ● One-point Lesson

「がっかり」と「がっくり」

Gakkari* and *Gakkuri

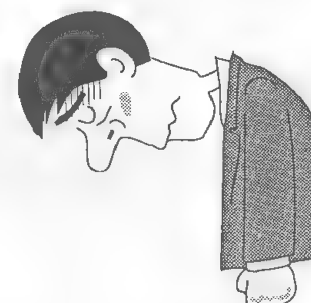
次のものは、それぞれ形も意味もにている擬音語・擬態語である。
The following are sets of mimetic expressions which are similar in form and meaning.

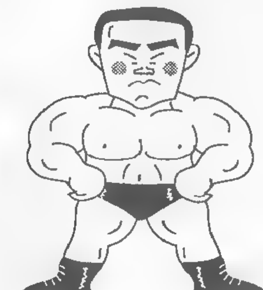
- 「ごたごた」「ごちゃごちゃ」
  disordered
- 「べたべた」「べとべと」
  sticky
- 「めちゃくちゃ」「めちゃめちゃ」「むちゃくちゃ」
  absurd
- 「がっかり」「がっくり」
  dejected
- 「がっしり」「がっちり」
  solid











P.88の答え●**1.** ①a ②b ③a ④b ⑤b **2.** ①e ②c ③a ④b ⑤d

5 ひどいようす

Bad Conditions



「〜だ」「〜の」「〜になる」などの形(かたち)で使(つか)うことが多(おお)い。
Often used with such forms as *—da, —no, —ni-naru.*

●ぼろぼろ 〜だ、〜な、〜の

使(つか)いすぎたり、古(ふる)くなったりして、ひどくいたんでいるようす。
Old and worn out from overuse.

- この家(いえ)は何十年(なんじゅうねん)も住(す)んだので、もうぼろぼろだ。
- 使(つか)いすぎて、辞書(じしょ)がぼろぼろになった。





●びしょびしょ 〜だ、〜な、〜の

大量(たいりょう)の水(みず)にぬれているようす。
Sopping wet.

- 雨(あめ)にぬれて、服(ふく)がびしょびしょだ。
- 水(みず)をこぼして、本(ほん)がびしょびしょになってしまった。

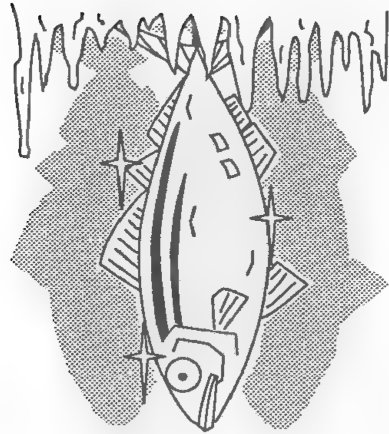


●どろどろ 副詞(ふくし)、〜だ、〜の、〜する

とけてどろのようになるようす。また、どろでよごれているようす。
Melted and of a muddy consistency. Also, soiled by mud.

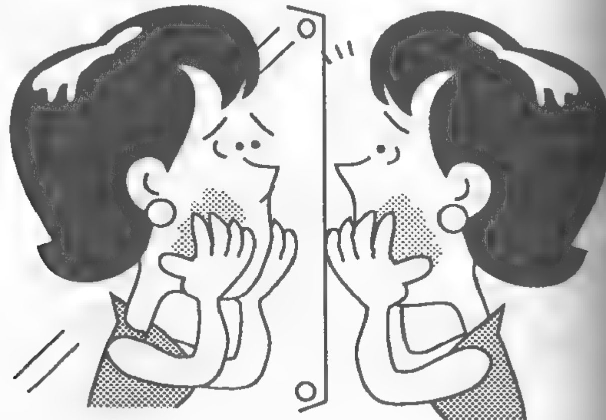
- アイスクリームがとけて、どろどろになった。
- 大雨(おおあめ)でズボンがどろどろだ。

●こちこち ～だ、～な、～の



かわいたり、こおったりして、とてもかたくなっているようす。また、態度や考え方がかたい場合にも使う。
Hard due to being dried out or becoming rigid. Also used to express a stiff, rigid attitude or way of thinking.

- ●魚がこちこちにこおっている。
- ●面接のとき、こちこちになってしまった。



●かさかさ 副詞、～だ、～な、～の、～する

かわいて、水分がたりなくて、あれているようす。
Dried out and rough.

- ●はだがあれて、かさかさしている。
- ●雨が降らないので、土がかさかさにかわいている。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①汗でシャツが（a ぼろぼろ　b びしょびしょ）だ。
②（a かさかさ　b ぼろぼろ）の服を着た子どもがよって来た。
③道がこおって（a こちこち　b どろどろ）になった。
④暑さでチョコレートが（a どろどろ　b びしょびしょ）にとけた。
⑤強い風に吹かれて、はだが（a かさかさ　b こちこち）になってしまった。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①このくつは何年もはいているので、もう（　　）だ。
②スピーチのとき、緊張して（　　）になってしまった。
③やさいを（　　）になるまで煮る。
④かさがなかったので、（　　）にぬれてしまった。
⑤空気が乾燥しているので、手が（　　）になった。

[a かさかさ　b こちこち　c どろどろ　d びしょびしょ　e ぼろぼろ]

●答えはP.94にあります。

6 味、性質

Flavors, Dispositions



「～している」や「～した（人）」などの形で使うことが多い。

Often used with such forms as —*shite-iru* and —*shita (hito)*.

●あっさり 副詞、～する

味や色などがあまり濃くなくて、しつこくないようす。また、あまりこだわらないで、ものごとを決めたりする態度や性格にも使う。

Flavors or colors that are not heavy or lingering. Also used to describe the attitude or personality of people who make decisions without becoming obsessed with the details.

- 日本料理は中華料理よりあっさりしている。
- 彼はその計画をあっさりあきらめた。



P.93の答え●1. ①b ②b ③a ④a ⑤a　2. ①e ②b ③c ④d ⑤a

●さっぱり 副詞、～する

味にしつこさがなくて、さわやかなようす。いやな感じを残さないようす。いいイメージがあり、性格や服装にも使う。

Refreshing flavors that do not linger unpleasantly. Things that do not leave an objectionable feeling. Carrying a good nuance, this word is often used in reference to the clothing and personalities of people.

- この料理はあぶらを使っていないので、さっぱりしていておいしい。
- 外から帰って、シャワーをあびたら、さっぱりした。



●こってり 副詞、～する

味などが濃くて、しつこいようす。

Heaviness to the point of unpleasant, lingering richness.

- 生クリームとチーズをたくさん入れたので、このシチューはこってりしている。
- 料理にバターを使うと、こってりした味が出る。



●からっと　副詞、～する

あぶらがよくかわいていて、味がしつこくないようす。性格などが明るくて、気持ちがいいようす。(「からりと」ともいう)

An absence of heaviness or oiliness in flavor. Also, the pleasant feelings associated with fair weather or a cheerful disposition. (The variant *kararito* is also used.)



- このてんぷらはからっとしていて、おいしい。
- 今日はからっとしたいい天気だ。

●ぴりっと　副詞、～する

からさなどの強い刺激を感じるようす。また、確実で心がゆるがないような態度にも使う。(「ぴりりと」ともいう)

Very spicy hot. Also used to describe a determined, unwavering attitude. (The variant *piririto* is also used.)



- こしょうはぴりっと辛い。
- あの青年は、態度がいつもぴりっとしている。

練習問題　Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①このソースは（a からっと　b ぴりっと）していて、少しからい。
②きのうは中華料理を食べたので、今日は（a こってり　b さっぱり）したものが食べたい。
③夏は（a あっさり　b ぴりっと）したそうめんがおいしい。
④雨がやんで、空が（a からっと　b さっぱり）晴れた。
⑤この料理は（a あっさり　b こってり）していて、胃にもたれる。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①とうがらしを食べたら、舌に（　　）来た。
②今日の田中くんの服装は（　　）していて、さわやかだ。
③この料理はあぶらをたくさん使ったので、（　　）している。
④フライが（　　）あがった。
⑤この料理は（　　）していて、わたしにはものたりない。

[a あっさり　b からっと　c こってり　d さっぱり　e ぴりっと]

●答えはP.98にあります。

7 ねばりけ、湿気

Stickiness, Mugginess



「～する」や「～している」、「～した(もの)」などの形で使うことが多い。

The following words are often used with the forms *—suru, —shite-iru,* and *—shita(mono).*

●ねばねば 名詞、副詞、～する

ねばりけがあって、ものにつきやすいようす。

Clinging easily due to stickiness.

- 封筒についているのりがねばねばする。
- ここの土はねばねばして歩きにくい。



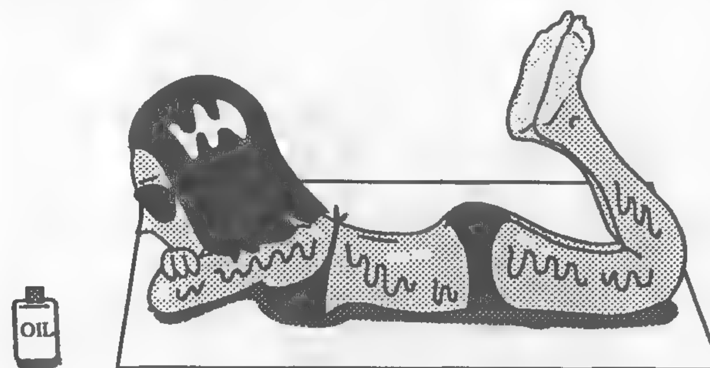
P.97の答え●1. ①b ②b ③a ④a ⑤b　2. ①e ②d ③c ④b ⑤a

●ぬるぬる 副詞、～する

表面にあぶらや液体などがついていて、なめらかで、すべりやすいようす。

Slippery or smooth due to grease or a liquid on the surface.

- サンオイルをぬったので、はだがぬるぬるしている。
- 川の石はぬるぬるしている。



●べたべた 副詞、～する

とけたり、しめったりして、ものにつきやすくなったようす。また、あちこちにはったり、ぬったりするようす。人が人にくっついて、はなれないようすにも使う。

Clinging easily to objects from melting or becoming wet. Pasting or spreading something all over the place. Also describes people who cling to others.

- あせでシャツがべたべたする。
- かべにポスターがべたべたはってある。



●じめじめ 副詞、～する

湿気が多く、不快なようす。
Discomfort or displeasure due to high humidity.

- 毎日雨で、家の中がじめじめする。
- この土地は一年中じめじめしている。



●むんむん 副詞、～する



熱気やにおいなどが、不快なくらいこもっているようす。
Unpleasantly stuffy from heat or an odor.

- 会場は、人いきれでむんむんしていた。
- へやの中は、むし暑くてむんむんする。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①あめがとけて、(a じめじめ　b べたべた) する。
②コンサートホールはファンの熱気で (a じめじめ　b むんむん) していた。
③つゆどきは毎日 (a じめじめ　b ねばねば) している。
④なっとうは (a ぬるぬる　b ねばねば) しているので、きらいだ。
⑤うなぎは (a ぬるぬる　b べたべた) して、つかみにくい。

2. (　) に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①カップルが公園で (　　) している。
②毎日雨なので、たたみが (　　) している。
③夏草がおいしげっていて、(　　) する。
④池の石は (　　) していて、すべりやすい。
⑤ガムがくつの底にくっついて、(　　) する。

[a じめじめ　b ぬるぬる　c ねばねば　d べたべた　e むんむん]

●答えはP.102にあります。

8 さわった感じ(かん)

Textures



「〜する」や「〜している」、「〜した（もの）」などの形(かたち)で使う(つか)ことが多い(おお)。また、「〜だ」の形で使うこともある。

The following words are often used with the forms *—suru, —shite-iru,* and *—shita(mono)*. They are also sometimes used with the *—da* form.

●ざらざら 副詞(ふくし)、〜だ、〜の、〜する

こまかいでこぼこがあったり、砂(すな)がついていたりして、表面(ひょうめん)がなめらかでないようす。

Describes a surface which is rough due to small bumps, clinging sand, etc.

- このへやのかべはざらざらしている。
- 風(かぜ)で砂(すな)が入(はい)ってきたので、ゆかがざらざらだ。



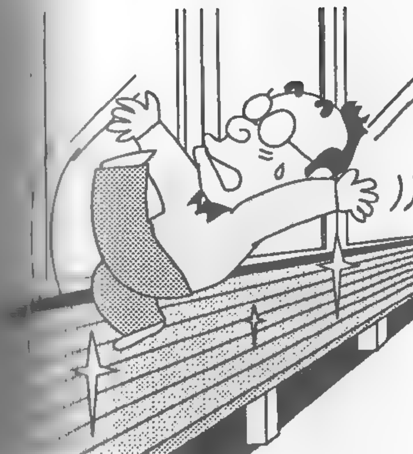
P.101の答(こた)え●1. ①b ②b ③a ④b ⑤a　2. ①d ②a ③e ④b ⑤c

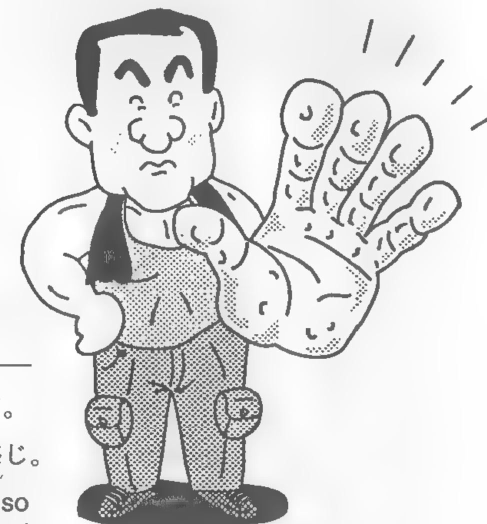
●つるつる 副詞(ふくし)、〜だ、〜の、〜する

表面(ひょうめん)がたいらで、なめらかなようす。また、よくすべるようす。

Smooth with a flat surface. Very slippery.

- よくみがいたので、石(いし)がつるつるになった。
- 「ろうかがつるつるすべるから、気(き)をつけてください」





●ごつごつ 副詞(ふくし)、〜の、〜する

かたくて、でこぼこがたくさんあるようす。また、洗練(せんれん)されていなくて、あらっぽい感じ(かん)。

Hard with many surface irregularities. Also used to describe something crude and unpolished.

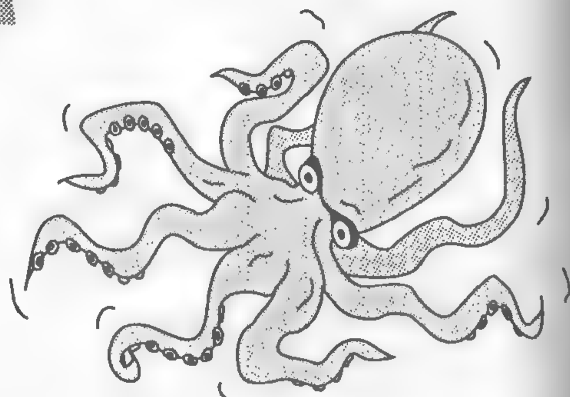
- 野村(のむら)さんの手(て)は大(おお)きくて、ごつごつしている。
- 田中(たなか)さんの書(か)いた文章(ぶんしょう)はごつごつしていて、読(よ)みにくい。

●ふわふわ 副詞、〜だ、〜の、〜する

軽くて、やわらかいようす。また、軽そうに浮かんでいるようす。
Light and soft. Also, to be floating lightly.

- ●ふわふわの羽毛ふとんに寝た。
- ●雲がふわふわ浮かんでいる。





●ぐにゃぐにゃ 副詞、〜だ、〜の、〜する

やわらかくて、簡単に変形しやすいようす。
また、複雑に曲がってしまったようす。
Soft and malleable. Also, twisted and bent.

- ●タコの体はぐにゃぐにゃしている。
- ●熱で鉄の棒がぐにゃぐにゃに曲がった。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①この山には（a ごつごつ　b ざらざら）した岩が多い。
②子うさぎの毛は（a つるつる　b ふわふわ）していて、とてもやわらかい。
③おじいさんの頭は髪の毛がなくて、(a ぐにゃぐにゃ　b つるつる)だ。
④この紙は表面が（a ざらざら　b ふわふわ）している。
⑤このかばんは暑いと、すぐ（a ぐにゃぐにゃ　b ごつごつ）になる。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。(1回ずつ使うこと)

①風船が（　　）飛んでいる。
②道がこおって、(　　）すべる。
③砂が入って、口の中が（　　）する。
④この山は岩が多く、(　　）している。
⑤鉄道事故で線路が（　　）に曲がってしまった。

[a ぐにゃぐにゃ　b ごつごつ　c ざらざら　d つるつる　e ふわふわ]

●答えはP.106にあります。

9 数の多さ、重さ

Large Numbers, Heaviness



副詞。

Adverbs.

●たっぷり 副詞

時間や量がじゅうぶんであるようす。

A plentitude of time or quantity.

● 料理はたっぷり作った。

●けさはたっぷり寝た。



P.105の答え●1. ①a ②b ③b ④a ⑤a 2. ①e ②d ③c ④b ⑤a

●うんと 副詞

程度や量が大きいようすを表すときに広く使う。俗語。

Often used to express a large degree or amount for a wide variety of situations. Slang.

●うちには、お金がうんとある。

●毎日、勉強したので、日本語がうんとじょうずになった。



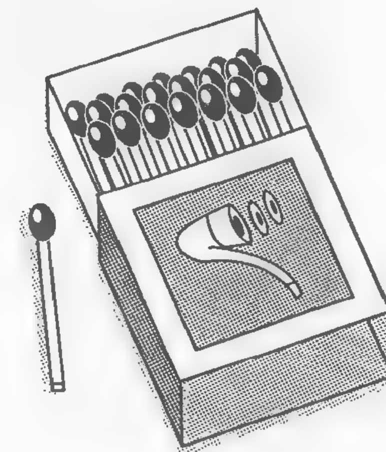
●ぎっしり 副詞

たくさんのものがすきまなく、入っているようす。

Many objects crowded together inside something.

●箱の中には、マッチがぎっしり入っている。

●段ボール箱には、本がぎっしりつまっている。

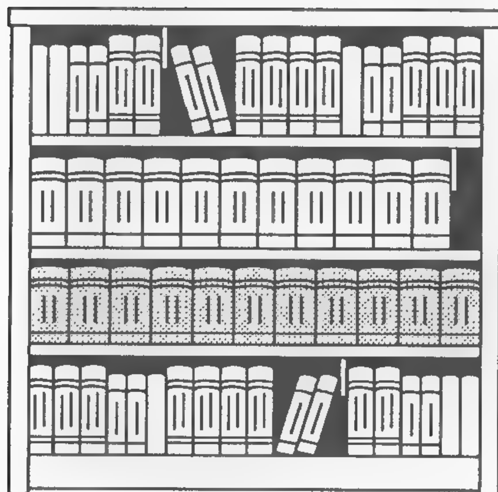


●ずらり 副詞

たくさんのものが並んでいるようす。(「ずらっと」ともいう)

A row of many objects. (The variant *zuratto* is also used.)

- ●本だなには、辞書がずらりと並んでいる。
- ●有名人がずらりと顔をそろえた。



●どっしり 副詞、～する

大きくて重く見えるようす。

To look big and heavy.

- ●どっしりしたかばんが置いてある。
- ●横綱はどっしりと席にすわった。



練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①今日、先生に（a うんと　b ぎっしり）おこられた。

②朝ご飯を(a たっぷり　b どっしり)食べたので、おなかがすかない。

③本だなには、小説が（a たっぷり　b ずらり）と並んでいる。

④かばんの中にはいろいろなものが（a ぎっしり　b ずらり）とつまっている。

⑤（a たっぷり　b どっしり）と重い袋を持った。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①「うちには漫画の本が（　　）あるから、遊びにおいでよ」

②道にタクシーが（　　）と並んでいる。

③社長は（　　）としたつくえで仕事をしている。

④パーティーがあるので、食べ物を（　　）用意した。

⑤箱の中にはたまごが（　　）つまっている。

[a うんと　b ぎっしり　c ずらり　d たっぷり　e どっしり]

●答えはP.110にあります。

10 余裕の程度
Degrees of Margin



「～だ」や「～の」の形で使うことが多い。
Often used with the *—da* and *—no* forms.

●がらがら ～だ、～の

乗り物などがとてもすいているようす。
Describes vehicles or places that are almost completely empty.

- けさの電車はがらがらだった。
- デパートはお客がいなくて、がらがらだった。



P.109の答え●1. ①a ②a ③b ④a ⑤b 2. ①a ②c ③e ④d ⑤b

●ぴったり 副詞、～だ、～の、～する

すきまなく、くっつくようす。ちょうどうまく合うようす。よくにあうようす。
Keeping close together, without any gap. Fitting or tallying perfectly. Used when clothing, etc. Looks good on a person.

- その子どもは母親にぴったりくっついていた。
- 木下さんの計算はぴったりだった。



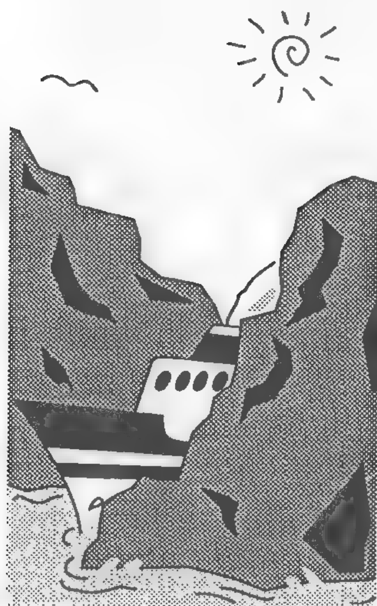
●ぎりぎり ～だ、～の

時間や数量、空間などが限度いっぱいで、これ以上余裕のないようす。
With very limited time, space, or quantity; no time/room to spare.

- ぎりぎりでバスに間に合った。
- カメラマンはぎりぎりのところまで近づいてライオンの写真をとった。



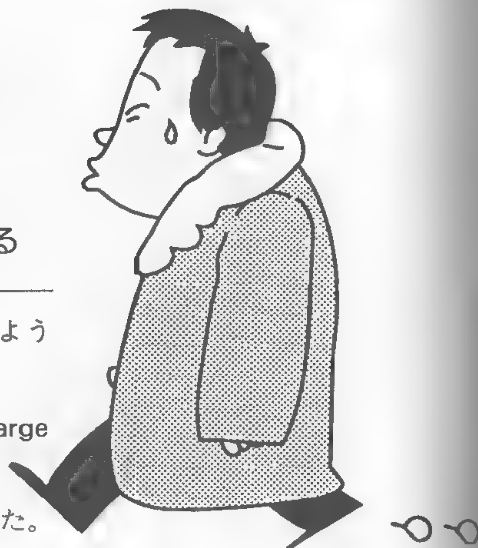
●すれすれ ～だ、～の



もう少しでほかのものにくっついてしまいそうなところにいるが、限度をこえていないので、助かっているようす。

Just about to come up against something, but saved by not going too far or not crossing a certain line.

- ●船は岩すれすれに進んでいた。
- ●合格点すれすれで試験に受かった。



●だぶだぶ ～だ、～の、～する

服などが大きすぎて、からだに合わないようす。

Describes clothes, etc., which are too large and don't fit well.

- ●石田さんはだぶだぶのコートを着ていた。
- ●このズボンは、わたしにはだぶだぶだ。

練習問題 Exercises

1. aとbのうち、適当なほうを選びなさい。

①ガードレール（a **すれすれ**　b **だぶだぶ**）に車が曲がった。
②10キロやせたら、スカートが（a **ぎりぎり**　b **だぶだぶ**）になった。
③このドレスは春子さんに（a **すれすれ**　b **ぴったり**）だ。
④しめきり（a **がらがら**　b **ぎりぎり**）に書類を出した。
⑤少し早く行ったら、会場は（a **がらがら**　b **ぴったり**）だった。

2.（　）に入れるのに最も適当なものを下から選びなさい。（1回ずつ使うこと）

①恋人どうしが（　　）よりそっている。
②朝早いので、道は（　　）だ。
③「この値段が（　　）です。これ以上は安くできません」
④幼稚園の子がおとうさんのシャツを着たら、（　　）だった。
⑤鳥が水面（　　）に飛んでいる。

[a がらがら　b ぎりぎり　c すれすれ　d だぶだぶ　e ぴったり]

●答えはP.114にあります。

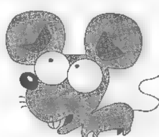
さらに表現力をつけよう 3 More Expressions

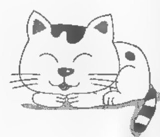
次のような擬音語・擬態語もよく使われる。
The following mimetic expressions are also often used.

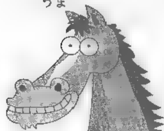
(動物が鳴く)
Animal Sounds

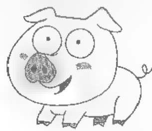
●カーカー からす

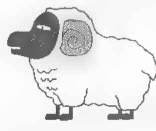

●コケコッコー にわとり


●チューチュー ねずみ


●ニャーニャー ねこ


●ヒヒン 馬


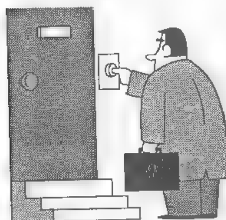
●ブーブー ぶた


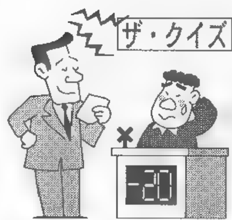
●メーメー ひつじ、やぎ


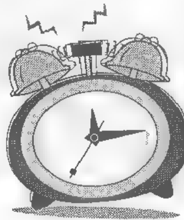
●モーモー 牛


●ワンワン 犬


(ものが鳴る)
Sounds of Objects

●ピンポン チャイム、ブザー


●ブー ブザー


●リーン 電話、ベル


P.113の答え●1. ①a ②b ③b ④b ⑤a 2. ①e ②a ③b ④d ⑤c

まとめ
Roundup

1 擬音語・擬態語の語形とアクセント
Mimetic Expressions: Form and Accent

(⌐はアクセントの位置)
⌐ indicates the position of the accented syllable.

タイプI ○●○●／○●△●
例：ぐうぐう、ぺらぺら／あたふた、でこぼこ

タイプII ○っ●り／○ん●り／○●り(と)・○●っと
例：ぐっすり、さっぱり／うんざり、ぼんやり／ずらり(と)・ずらっと

タイプIII ○っと／○っ○と／○んと
例：じっと、ほっと／さっさと、せっせと／ちゃんと

●タイプIは、「～(と)＋動詞」「～する」は頭高アクセント、「～だ」「～の」や「～に」などは平板アクセント。

Type I expressions which are used in the forms −*(to)*＋verb or −*suru* are accented on the first syllable. If used with such forms as −*da*, −*no* or −*ni*, they are pronounced flatly.

●タイプII「○●り(と)」は、中高アクセントのほかに、尾高アクセントもある。

Type II [○●*ri(to)*] expressions are accented usually in the middle and sometimes at the end.

●タイプIII「○っと」「○んと」は、ふつう平板アクセントだが、語によっては頭高アクセントになることもある。(さっと、はっと、うんと)

Type III [○*tto*/○*nto*] expressions are usually pronounced flatly, but some of them (such as *satto, hatto,* and *unto*) are accented on the first syllable.

2 擬音語・擬態語の分野と用法

Mimetic Expressions: Categories of Usage

● 自分の気持ちは、「～する」や「～した」で表すことが多い。

One's own feelings are usually expressed with the forms *－suru* and *－shita.*

例：いらいら、うんざり、がっかり、すっきり、ほっと、わくわく

● ほかの人の表情やようすは、「～している」で表すことが多い。

The facial expressions and appearances of other people are usually expressed with the form *－shite-iru.*

例：おどおど、おろおろ、ぐずぐず、しょんぼり、にこにこ、もじもじ

● 人やものの性質や味は、「～している」や「～した（人・もの）」で表すことが多い。

The temperaments of people and the qualities/taste of things are usually expressed with the forms *－shite-iru* and *－shita (hito/mono).*

例：あっさり、からっと、さっぱり、しっかり、はっきり、ちゃっかり

● ねばりけ、湿気、さわった感じなどは、「～する」「～している」「～した（もの）」で表すことが多い。

Characteristics such as stickiness, dampness, and texture are usually expressed with the forms *－suru, －shite-iru,* and *shita (mono).*

例：ざらざら、じめじめ、つるつる、ぬるぬる、ねばねば、べたべた

● ひどい状態、乱雑さ、さわった感じ、余裕の程度などは、「～だ」や「～の（もの）」で表すことが多い。

Unpleasant conditions, disorder, texture, and degrees of margin are usually expressed with the forms *－da* and *－no(mono).*

例：ぎりぎり、ざらざら、だぶだぶ、ふらふら、ぼろぼろ、めちゃくちゃ

ミニ知識★Mini Info Corner

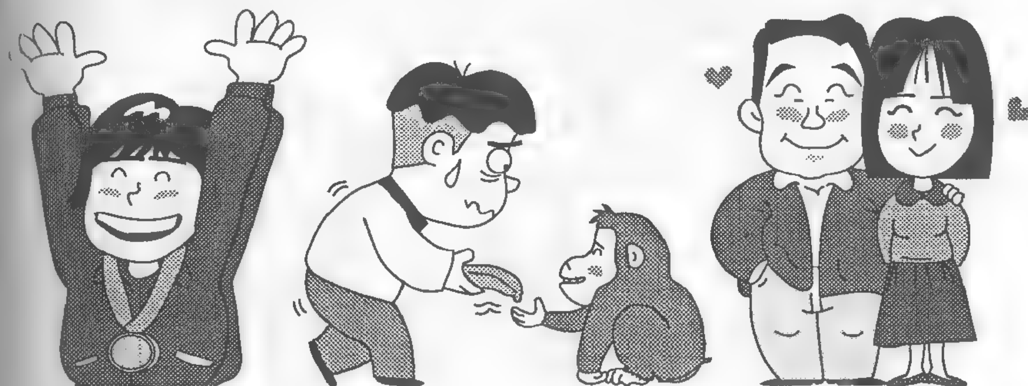
1 形容詞や動詞からできたことば

Expressions Created from Adjectives and Verbs

「たかだか」や「のびのび」は、形容詞や動詞からできたことばで、形や用法が擬音語・擬態語に近い。漢字で書くことが多い。
たとえば、「たかだか（と）」「こわごわ（と）」「あつあつ（だ）」は、イ形容詞「高い」「こわい」「熱い」からできた。

Takadaka and *nobinobi* are expressions that were created from adjectives and verbs. Such expressions are similar to mimetic expressions in form and usage, and are often written in *kanji.* Examples of expressions created from *－i* adjectives are *takadaka(to), kowagowa(to),* and *atsuatsu(da),* deriving from *takai, kowai,* and *atsui.*

例文：彼女は手を高々とあげた。
子どもはこわごわとさるにえさをやった。
あのふたりは熱々だ。



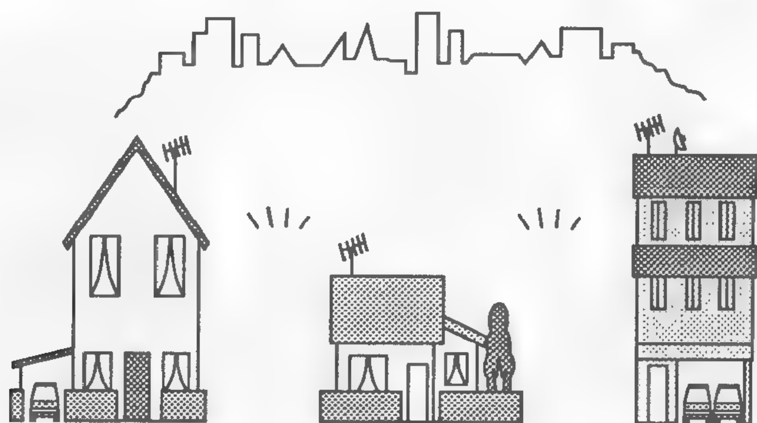
また、「のびのび（と）」「はればれ（と）」「とびとび（に）」は、動詞「伸びる」「晴れる」「飛ぶ」からできた。

Examples of expressions created from verbs are *nobinobi(to), harebare(to),* and *tobitobi(ni),* deriving from *nobiru, hareru,* and *tobu.*

例文：いなかで、のびのびと育った。
テストに受かったので、彼女ははればれとしている。
とびとびに家が建っている。







2 もとは擬音語・擬態語だったことば
Words Originally Used as Mimetic Expressions

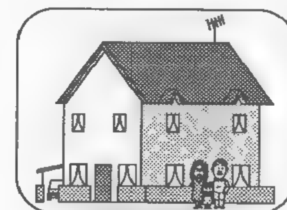
「きっと」「ずっと」「ちょっと」「もっと」「やっと」などの副詞は、形は擬音語・擬態語と同じだが、今は擬音語・擬態語だという意識はない。

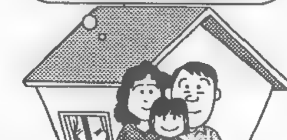
Adverbs such as *kitto, zutto, chotto, motto,* and *yatto* have the same form as mimetic expressions but are now not considered as mimetic expressions.

例文：あしたはきっといい天気だ。
朝からずっと本を読んでいる。
「ちょっと待ってください」
もっと大きい家がほしい。
やっと仕事がかたづいた。













3 擬音語・擬態語からできた動詞

Verbs Created from Mimetic Expressions

動詞には、擬音語・擬態語からできたものがたくさんある。たとえば、「ころころ」から「ころがる」、「ぴかぴか」から「ひかる」、「ざわざわ」から「さわぐ」などができた。動詞のはじめには、ふつう「゛」や「゜」はつかない。

There are many verbs which were created from mimetic expressions, such as *korogaru* (from *korokoro*), *hikaru* (from *pikapika*), and *sawagu* (from *zawazawa*). The first consonant of such verbs is usually not voiced or given a "p" sound (the first syllable of the verbs, when written in *hiragana/katakana*, is not marked with ゛ or ゜).

(1)「○●○●」→五段の自動詞「○●む／○●る」
Intransitive *-u* verbs: *-mu* and *-ru*

ぺこぺこ　dented　→　へこむ　become dented
ぎしぎし　creaky　→　きしむ　creak
ぴかぴか　shiny　→　ひかる（光る）shine
ねばねば　sticky　→　ねばる　stick

≪バリエーション≫ Variation
「○●○●」→一段の自動詞 Intransitive *-ru* verbs

ぶるぶる　trembling →　ふるえる（震える）tremble
＊他動詞は「ふるわす（震わす）」
＊The transitive form is *furuwasu.*

(2)「○●○●」→五段の自動詞「○●ぐ/○●く」
Intransitive *-u* verbs: *-gu* and *-ku*

ざわざわ　noisy　→　さわぐ（騒ぐ）make noise
いそいそ　cheerfully　→　いそぐ（急ぐ）hurry
そよそよ　swaying　→　そよぐ　sway
ぱたぱた　flapping　→　はたく　swat

≪バリエーション≫ Variation
「○●○●」→一段の自動詞「○●げる／○●ける」
Intransitive *-ru* verbs: *-geru* and *-keru*

ころころ　rolling　→　ころげる（転げる）＝ころがる（転がる）roll
＊他動詞は「ころがす（転がす）」
＊The transitive form is *korogasu.*
どろどろ　muddy　→　とろける　melt
にやにや　smirking →　にやける　be effeminate

(3)「○●○●」→一段の自動詞「○●ｅる」（●の母音がエ段に変わる）
Intransitive *-ru* verbs: *-eru*
(The vowel in ● changes to an *e* sound.)
→五段の他動詞「○●す」
Transitive *-u verbs: -su*

ゆらゆら　shaking →　ゆれる（揺れる）ーゆらす（揺らす）shake
からから　dry　→　かれる（枯れる）ーからす（枯らす）let wither
たらたら　dripping →　たれる（垂れる）ーたらす（垂らす）drip
ひやひや　chilly　→　ひえる（冷える）ーひやす（冷やす）chill
ずるずる　dragging →　すれる（擦れる）scrape
＊他動詞は「する（擦る）」
＊The transitive form is *suru.*
→　ずれる　ーずらす　shift

(4)「○●○●」→五段の自動詞「○●めく」
Intransitive *–u* verbs: *–meku*

きらきら	glittering	→	きらめく	glitter
よろよろ	staggering	→	よろめく	stagger
どきどき	(heart is) beating fast	→	ときめく	flutter (as in heart)

(5)「○●○●」→五段の自動詞「○●つく」
Intransitive *–u* verbs: *–tsuku*

困ったようすや気持ちの悪いようすを表すことが多い。
このタイプのものは、動詞のはじめに「゛」や「゜」がつくことがある。

These are often used to express troubling situations or feelings of nausea/sickness. The first consonant of this type of verb is sometimes voiced or given a "p" sound (the first syllable of the verbs, when written in *hiragana/katakana*, is marked with ゛ or ゜).

まごまご	flurried	→	まごつく	be flustered
ふらふら	unsteady	→	ふらつく	feel giddy
うろうろ	loitering	→	うろつく	loiter
むかむか	nauseous	→	むかつく	feel sick
いらいら	irritated	→	いらつく	be irritated
だぶだぶ	baggy	→	だぶつく	be overabundant
べたべた	sticky	→	べたつく	be sticky
ねばねば	sticky	→	ねばつく	be sticky
ぱらぱら	scattered	→	ぱらつく	scatter

4 擬音語・擬態語からできたナ形容詞
-Na Adjectives Created from Mimetic Expressions

ナ形容詞にも擬音語・擬態語からできたものがある。たとえば、「ひそやか」は「ひそひそ」の「ひそ」に接尾辞「やか」がついてできた。

There are some *-na* adjectives which were created from mimetic expressions, such as *hisoyaka,* which was formed by the addition of the suffix *yaka* to *hiso* (from the mimetic expression *hisohiso*).

「○●○●/○ん●り/○っ●り」→ナ形容詞「○●か/○●やか/○●らか」
–Na adjectives: *–ka, –yaka, –raka*

おろおろ	bewildered	→	おろか（愚か）foolish
ひそひそ	secretly	→	ひそか（密か）secret
ほんのり	faintly	→	ほのか faint
ゆったり	unconfined	→	ゆたか（豊か）abundant
ゆるゆる	slowly	→	ゆるやか（緩やか）gentle
にこにこ	smile	→	にこやか smiling
すくすく	healthily	→	（すくやか）→ すこやか（健やか）healthy
ひやひや	chilly	→	ひややか（冷ややか）cold
しんなり	pliable	→	しなやか pliable
さっぱり	refreshed	→	（さはやか）→ さわやか refreshing
やんわり	softly	→	やわらか（柔らか・軟らか）soft

総合練習問題
そう ごう れん しゅう もん だい
Review Exercises

1 次の各文の（　）の部分に入れるのに最も適当なものを、それぞれa,b,c,d の中から選んで、その記号を（　）の中に書きなさい。

1 怪しい男が家の周りを（　）している。
a いらいら　b うきうき　c うとうと　d うろうろ

2 空気が乾いているので、肌が（　）になってしまった。
a がくがく　b かさかさ　c がたがた　d からから

3 この木のいすは（　）していて、すわりにくい。
a ぐずぐず　b ぐにゃぐにゃ　c ぐらぐら　d ぐるぐる

4 この山には、大きな岩が（　）転がっている。
a ごしごし　b ごちゃごちゃ　c ごつごつ　d ごろごろ

5 ぬれた手で電球を触ったら、（　）きた。
a ぴかぴか　b びくびく　c びしょびしょ　d びりびり

6 寒さに（　）震えながら、男が雪道を歩いていた。
a はらはら　b ふらふら　c ぶるぶる　d ふわふわ

7 積もった雪が溶けた水が、木の枝から（　）垂れている。
a ぽきぽき　b ぽたぽた　c ぽろぽろ　d ぼろぼろ

＊ここでは、一般的な日本語の表記にしてあります。

8 支度に手間取り、（　）していたら、バスに行かれてしまった。
a まごまご　b むかむか　c めきめき　d もじもじ

9 熱で（　）に曲がったガラス管が、現場から見つかった。
a くしゃくしゃ　b ぐにゃぐにゃ　c ごちゃごちゃ　d びしょびしょ

10 少量の油を用い、強火で野菜を（　）いためた。
a さっと　b ざっと　c そっと　d どっと

11 人込みの中でわたしを（　）見つめる視線に気づいた。
a ぎょっと　b じっと　c はっと　d ほっと

12 鈴木さんは人に迷惑をかけたことも忘れて、（　）している。
a からっと　b けろりと　c ずらりと　d ぴりっと

13 毎日、会議会議で、もう（　）だ。
a うっとり　b うんざり　c しょんぼり　d ぼんやり

14 朝から（　）していて、彼女に電話するのを忘れていた。
a あたふた　b てきぱき　c でこぼこ　d めちゃくちゃ

15 この仕事には、考え方が（　）した人物を選ばなければならない。
a うっかり　b がっかり　c しっかり　d ちゃっかり

16 眠かったが、薬を飲んだら、頭が（　）した。
a あっさり　b きっぱり　c さっぱり　d すっきり

17 トイレットペーパーは（　）買ってあるから、なくなる心配はない。
a こっそり　b こってり　c たっぷり　d どっしり

18 サッカーの始まる時間になると、みんな（　）しはじめて、仕事にならない。
a いそいそ　b うきうき　c そわそわ　d わくわく

19 父が倒れたという連絡を受け、母は（　）している。
a おどおど　b おろおろ　c どきどき　d びくびく

20 一日中走り回ったので、（　）で動くこともできない。
a うとうと　b くたくた　c ふらふら　d よろよろ

21 毎日（　）勉強したので、試験に合格できた。
a こつこつ　b すらすら　c てきぱき　d どんどん

22 二人はみんなに内緒で、時々（　）会っている。
a こっそり　b さっと　c ざっと　d ぴったり

23 空から一万円札が（　）降ってきた。
a がたがた　b ぐらぐら　c ぱらぱら　d ぽきぽき

24 滑らないように、壁に（　）した紙をはった。
a かさかさ　b こちこち　c ごつごつ　d ざらざら

25 部屋の中は（　）していて、どこに何があるのかわからない。
a ごちゃごちゃ　b ばらばら　c ぼろぼろ　d めちゃくちゃ

26 子供がプロレスラーの服を着たら、（　）だった。
a ぎっしり　b ぎりぎり　c すれすれ　d だぶだぶ

27 洗面台が水あかで（　）していて、気持ちが悪い。
a つるつる　b ぬるぬる　c ねばねば　d べたべた

28 みんなが（　）見るので変だと思ったら、ワイシャツに口紅が付いていた。
a げらげら　b じろじろ　c ぶうぶう　d ぺらぺら

29 高層ビルから人が救助されるのを、（　）しながら見た。
a あたふた　b おどおど　c そわそわ　d はらはら

30 運動をしたら、腹が減り、のども（　）に渇いた。
a からから　b がらがら　c だぶだぶ　d ぺこぺこ

II 次の各文章を読んで、その内容に合うものを、それぞれ a,b,c,d の中から選びなさい。

1 少年は幼いころから一人でいるのが好きだった。学校でも友達と遊ぶことは少なかった。学校から帰ってきても、宿題もせずに、そっと一人でどこかへ出掛けてしまう。母親は別に心配していなかった。それはいつものことで、少年が海を見に行っていることを知っていたからである。少年は毎日岩の上に腰掛けて、沖合にゆらゆらと浮かぶ船をぼんやり眺めていたのである。

a 少年は、友達と遊ぶのが好きだった。
b 少年は、母に行き先を告げずに遊びに行った。
c 少年の母は、少年がどこへ行ったか知らなかった。
d 少年は飛行船を見ていた。

2 最近、この地域は、めきめき経済力をつけてきた。この地域の経済が急速に発展したことの背景には、後背地の農村部に膨大な余剰労働力が潜在していたことがある。都市の企業がこの余剰労働力を吸収し、この地域が発展したのである。

開放政策以前、農村では労働力が余り、働き口がなくぶらぶらしている若者が多かった。開放政策により新たに進出してきた企業にとって、この安くて豊かな労働力は大きな魅力であった。また、職を求めていた農村の若者にとっても、都市の企業は魅力的なものであった。企業進出後、若者たちはどっと都市へ出てきた。そして、この若者たちが経済発展の原動力となったのである。

a 最近、この地域の経済は停滞している。
b 以前、若者たちは農村で働いていた。
c 若者たちは都市へ行きたくなかった。
d 企業は労働力が必要だった。

3 当初、私にとってこの国はさして興味のある所ではなかった。恋人に振られたこともあり、友人に誘われるままに遊びに来たのである。

空港に着いたとき、私たちはビールを買うために売店に入った。店にビールはなく、少しがっかりしたが、ウイスキーを買うことにした。その少女はそこで働いていた。口数は少なかったが、笑顔を絶やさず、てきぱきと仕事をしていた。彼女は私を見て、「日本人か」と聞いた。「そうだ」と答えると、にこりとし、キャンディーを一つ差し出した。歓迎の意味らしい。私はこの国が少し好きになった。

a この人は、うきうきした気分でこの国へ来た。
b この人は店にビールがなかったので、ほっとした。
c 少女の仕事はのろのろしていた。
d 少女はにこにこしていた。

4 モウセンゴケは、日本各地に見られる食虫植物だ。じめじめした所を好む、高さ10～20センチの多年草である。葉にねばねばした毛があり、この葉に虫がとまると、ねばねばで虫をくっつけ、動けないようにして、葉で包んでしまう。包んだ後、虫を消化、分解し、養分とするのである。

ハエジゴクも同じ仲間の植物であるが、虫の捕らえ方は異なる。二枚貝が口を開けたような形の葉を、いくつも地面に広げている。この葉の内側にとげがあり、虫が葉の上を歩き、とげに触れると、さっと葉を閉じてしまう。葉の周りにはぎざぎざが付いていて、このぎざぎざが組み合わさるような形で葉が閉じるので、虫は逃げられない。このような虫の捕らえ方は、「わな式」と呼ばれる。これに対して、モウセンゴケのような方法は「とりもち式」と呼ばれる。

a モウセンゴケは、湿った場所に生えている。
b モウセンゴケの葉は、滑らかで光っている。
c ハエジゴクは、葉の中に虫が入ると、ゆっくり葉を閉じる。
d ハエジゴクの葉は、回転している。

●答え

Ⅰ：1 d 2 b 3 c 4 d 5 d 6 c 7 b 8 a 9 b 10 a
11 b 12 b 13 b 14 a 15 c 16 d 17 c 18 c 19 b 20 b
21 a 22 a 23 c 24 d 25 a 26 d 27 b 28 b 29 d 30 a

Ⅱ：1 b 2 d 3 d 4 a

索引 ● Index
さくいん

●著者

阿久津　智（あくつ・さとる）

明治大学文学部文学科卒業。立教大学大学院文学研究博士前期課程修了。東京外語専門学校日本語科非常勤講師、筑波大学留学生センター非常勤講師等を経て、現在、拓殖大学外国語学部教授。主な著書（いずれも共著）に『SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE Vol.1.2,3』『INTERMEDIATE KANJI BOOK　漢字 1000 PLUS Vol.1』がある。

日本語の表現力が身につくハンドブック
絵でわかる ぎおんご・ぎたいご

A Text for Enriching Your Power of Expressing in Japanese
A Practical Guide To Mimetic Expressions Through Pictures

●
1994年５月27日発行　2008年４月10日第11刷発行
●
著　者――――阿久津　智
発行者――――平本照麿
発行所――――株式会社アルク
〒168-8611　東京都杉並区永福 2-54-12
電話 03-3323-5514（日本語書籍編集部）
03-3327-1101（カスタマーサービス部）
印刷所　大日本印刷株式会社
●
装丁・デザイン―吉本　登
イラスト――――吉野浩司
校　正――――長田　茂
翻　訳――――Jon McGovern
●

PC：7094251
ISBN：978-4-87236-322-9

